令和６年度

# 愛 知 の 下 水 道 （資料編）

愛知県建設局上下水道課

愛知県

目次

１．愛知県の下水道計画
（１）あいち下水道ビジョン 2025 …… １
（２）流域別下水道整備総合計画 …… ３
（３）全県域汚水適正処理構想（都道府県構想） …… ６
（４）広域化・共同化計画 …… ７
（５）矢作川カーボンニュートラル（ＣＮ）プロジェクト …… ９
（６）愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード） …… １０
（７）愛知県流域下水道経営戦略 …… １１

２．流域下水道
（１）愛知県の流域下水道 …… １２
（２）矢作川流域下水道 …… １５
（３）境川流域下水道 …… ２９
（４）衣浦西部流域下水道 …… ４２
（５）衣浦東部流域下水道 …… ５３
（６）豊川流域下水道 …… ６４
（７）五条川左岸流域下水道 …… ７７
（８）日光川上流流域下水道 …… ８８
（９）五条川右岸流域下水道 …… ９９
（１０）新川東部流域下水道 …… １０９
（１１）日光川下流流域下水道 …… １１９
（１２）新川西部流域下水道 …… １２８

３．公共下水道
（１）公共下水道について …… １３９
（２）基本計画 …… １４２
（３）法手続 …… １４８
（４）雨水ポンプ場 …… １５４
（５）終末処理場 …… １５６

４．都市下水路 …… １５８

５．下水道普及率等
（１）建設事務所毎の下水道普及率の変遷 …… １６２
（２）各市町の下水道普及率 …… １８０
（３）各流域下水道の下水道普及率 …… １８２
（４）下水道普及率の推移 …… １８３
（５）汚水処理人口普及率 …… １８４
（６）高度処理人口普及率 …… １８８
（７）都市浸水対策達成率 …… １９０

６．下水道事業の財源
（１）財源 ……１９１
（２）受益者負担金 ……１９４

７．下水道事業費の推移
（１）愛知県の下水道事業費 ……１９６
（２）国庫補助事業 ……２０２
（３）県費補助事業 ……２１２

８．下水道の維持管理
（１）下水道使用料 ……２１５
（２）水洗化に関する貸付制度 ……２１７
（３）流域下水道管理事業費の推移 ……２２０
（４）流域下水道維持管理費等負担金 ……２２１
（５）災害時の対応 ……２２２

９．下水道事業の各種事業制度
（１）新世代下水道支援事業 ……２２３
（２）下水道総合地震対策事業 ……２２５
（３）下水道ストックマネジメント支援制度 ……２２７
（４）合流式下水道緊急改善事業 ……２３１
（５）下水道浸水被害軽減総合事業 ……２３１
（６）１００ｍｍ／ｈ安心プラン ……２３１
（７）下水道広域化推進総合事業 ……２３１
（８）下水道整備推進重点化事業 ……２３２
（９）下水道床上浸水対策事業、大規模雨水処理施設整備事業 ……２３４

１０．下水道のＰＲ
（１）下水道の日 ……２３５
（２）下水道出前講座 ……２３５
（３）県政お届け講座 ……２３５
（４）メタウォーター下水道科学館あいち（愛知県下水道科学館） ……２３６
（５）循環のみち下水道賞 ……２３７
（６）ＧＫＰ広報大賞 ……２３８

１１．人材育成
（１）下水道研修 ……２３９
（２）あいち心の浄化センター（愛知県版下水道場） ……２３９
（３）みずからまもる雨水塾（浸水対策勉強会） ……２４０

１２．下水道事業の執行体制
（１）下水道課 ……２４１
（２）愛知県下水道推進協議会 ……２４２
（３）公益財団法人愛知水と緑の公社 ……２４３

１３．下水道関係年表 ……２４５

１４．水質保全
（１）水質基準 ……２６２
（２）水質汚濁の状況 ……２７２
（３）排水基準 ……２９０
（４）第９次水質総量規制基準 ……２９４
（５）水質の保全と「豊かな海」の両立に向けた社会実験 ……２９５
（６）公害防止計画 ……２９６
（７）高度処理について ……２９７

１５．下水道資源の有効利用
（１）下水汚泥の有効利用 ……３０５
（２）処理場用地の有効利用 ……３０７

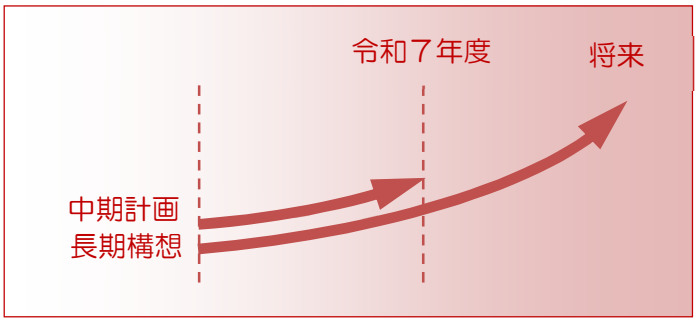
# １．愛知県の下水道計画

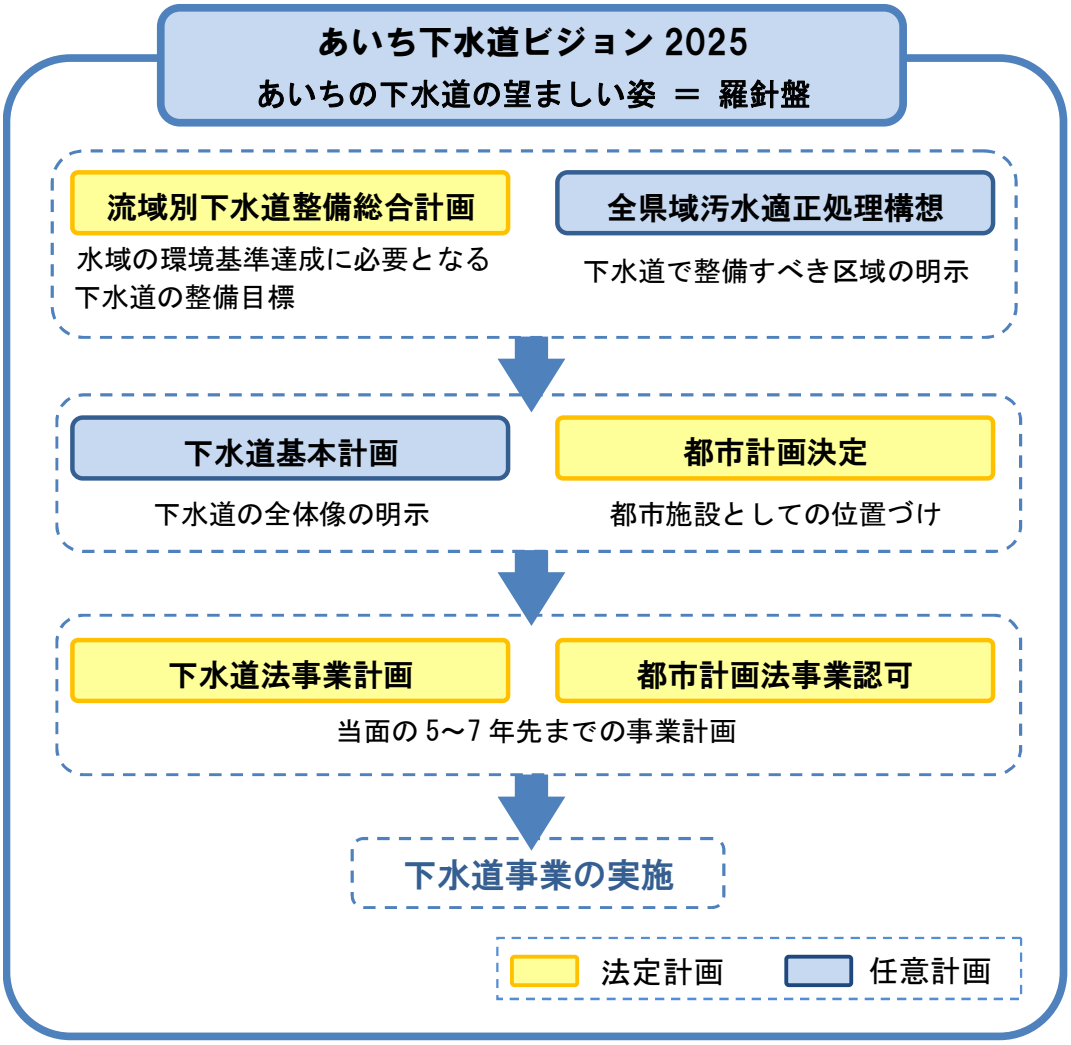
## （１）あいち下水道ビジョン 2025

愛知県では、下水道事業を推進するため平成 11 年 3 月に「あいち下水道整備中長期計画（Aqua Dream Plan)」を、平成 19 年 3 月に「あいち下水道整備中長期計画改訂版（Aqua Dream Plan Ⅱ)」（以下、「前ビジョン」という。）を策定し、あいちの下水道事業の方向性を示してきました。

前ビジョンにおける中期計画の整備目標年度を迎えるとともに、下水道を取り巻く社会経済情勢の変化や、国による新たな施策（「新下水道ビジョン」の策定（平成 26 年 7 月)、下水道法の改正（平成 27 年 5 月)）等、愛知県の下水道事業に関連する状況が変化していることから、前ビジョンを見直し、新たに「あいち下水道ビジョン 2025」（以下、「新ビジョン」という。）を策定しました。

新ビジョンは、あいちの下水道の将来を展望（長期構想）したうえで、今後 10 年程度で取り組むべき施策（中期計画）を示し、個々の下水道計画策定時の羅針盤として位置付けるものです。



新ビジョンでは、下水道本来の役割である**Ⅰ快適な水環境を創造する**、**Ⅱ安心・安全なまちづくりを支える**に加えて、下水道の持つあらゆる資源を活用して付加価値を生み出す**Ⅲ地域社会・地球温暖化対策に貢献する**という３つをあいちの下水道の役割としてまとめました。

この３つの役割を達成させるため、６つの施策を設定し、各施策の具体的な取組を展開します。

また、下水道を取り巻く社会経済情勢の変化により、人口減少社会、事業費の抑制、下水道関係職員の減少、施設の老朽化等の課題が挙げられるなか、６つの施策を実現するためには、各施策を横断的に網羅する視点が重要と考え、５つの「横断的な視点」を位置付けました。

## 役割Ⅰ　快適な水環境を創造する

**施策①　戦略的な汚水処理施設整備**

- 汚水処理の早期概成を目指した施設整備
- 段階的な高度処理施設の整備
- 計画的な合流改善対策

## 役割Ⅱ　安心・安全なまちづくりを支える

**施策②　ハード・ソフトを組み合わせた地震・津波対策**

- 段階的な耐震化・耐津波化
- 事業継続計画(BCP)のスパイラルアップ

**施策③　地域が一体となって取り組む浸水対策**

- 効率的な施設整備
- 特定都市河川流域における施設整備
- 計画を超える規模の降雨時の減災対策

**施策④　人・モノ・カネの持続可能なマネジメント**

- 計画的な施設の老朽化対策
- 経営戦略の策定

## 役割Ⅲ　地域社会・地球温暖化対策へ貢献する

**施策⑤　下水道資源の有効活用**

- 下水汚泥の利用方法や利用先の多角化
- 下水熱の利用
- 下水処理水・貯留雨水の利用
- 下水道の施設・土地の活用

**施策⑥　使用エネルギー・温室効果ガスの低減**

- 下水汚泥のエネルギー利用等
- 効率的な機器の設置

## 施策①～⑥を実現するために必要となる「横断的な視点」

| | |
|---|---|
| 選択と集中 | 財政、人材等が限りある中で、優先すべき事業を選択し、集中的に推進することにより多様化する下水道事業の役割を果たす。 |
| 持続可能な事業経営 | 施設の老朽化に対応しながら既存ストックを最大限活用し、持続可能な下水道事業経営を目指す。 |
| 関係者との連携 | 多様化する下水道事業の役割に対応するため、各種事業者、民間、大学、県民など、様々な立場の方たちと連携を図る。 |
| 人材育成 | 組織の枠を超えた下水道関係職員の交流や研修の場を活用し、次世代を担う人材を育成する。 |
| 情報発信 | 「見えない下水道」を「見える化」し、下水道の役割や重要性を理解していただくための情報発信やイベント、環境学習等を積極的に実施する。 |

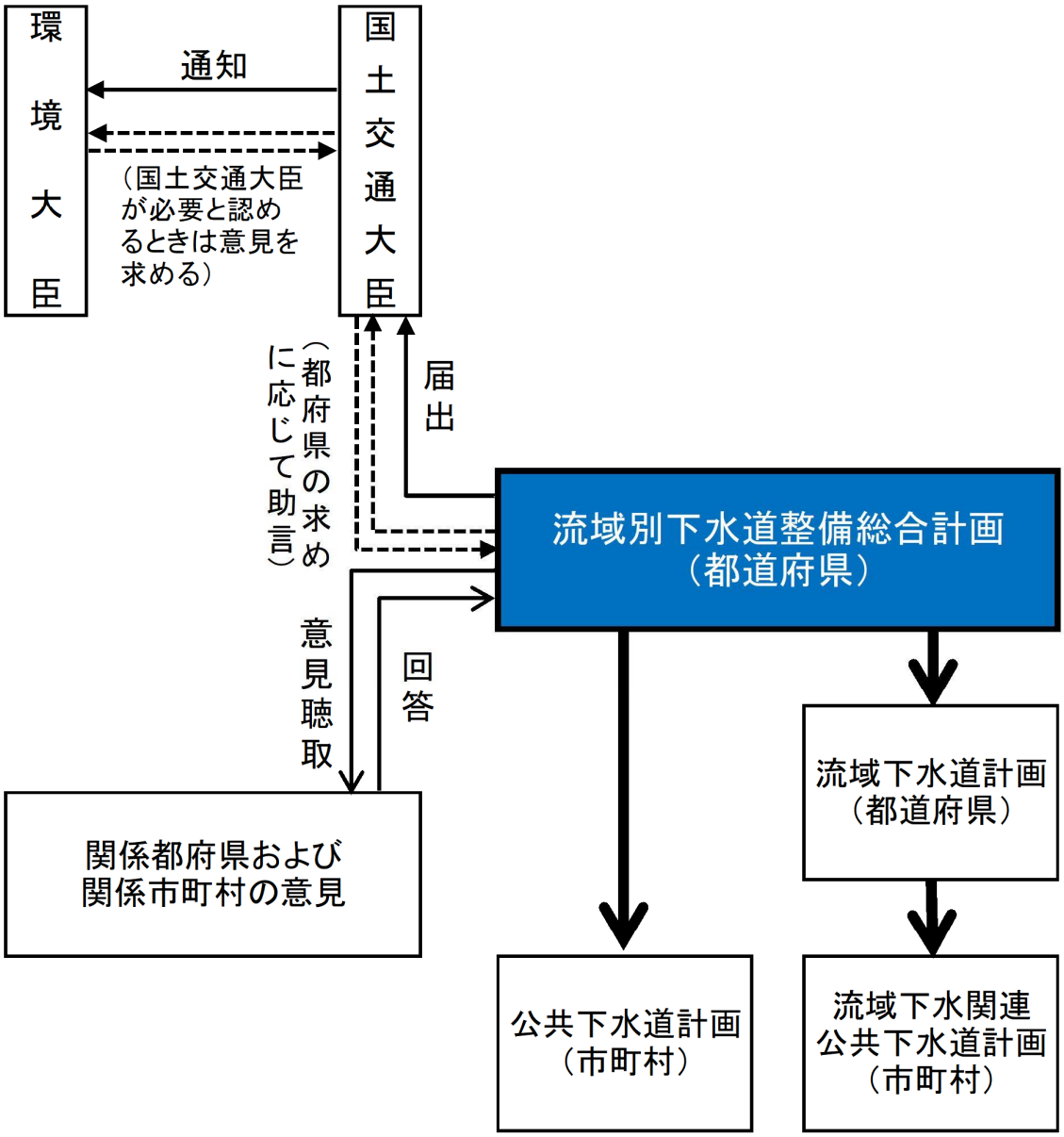
（２）流域別下水道整備総合計画

流域別下水道整備総合計画（以下「流総計画」という。）は、昭和 45 年 12 月の下水道法の改正にあたって、公共用水域の水質環境基準を達成するために必要な下水道整備に関する総合的な基本計画として、法律上、その策定が義務付けられています（下水道法第２条の２）。

流域別下水道整備総合計画には、次の事項を定めるものとされています。

① 下水道の整備に関する基本方針
② 下水道により下水を排除し、および処理すべき区域
③ ②の区域に係る下水道の根幹的施設の配置、構造および能力
④ ②の区域に係る下水道の整備事業の実施の順位

流総計画策定までのフロー



（令和６年８月末時点）

## 愛知県の流総計画策定実績

| 新川 | |
|---|---|
| ① | S46 |
| ② | S52.3.26 |
| ③ | H6.1.18 |
| ④ | S50 |
| ⑤ | H7 |
| ⑥ | 新川 |
| ⑦ | BOD |

| 庄内川 | |
|---|---|
| ① | S61 |
| ② | H5.8.31 |
| ③ | H6.6.28 |
| ④ | S60 |
| ⑤ | H17 |
| ⑥ | 庄内川 |
| ⑦ | BOD |

| 日光川 | |
|---|---|
| ① | S56 |
| ② | H5.6.17 |
| ③ | H6.6.28 |
| ④ | S60 |
| ⑤ | H17 |
| ⑥ | 日光川 |
| ⑦ | BOD |

| 名古屋港海域等 | |
|---|---|
| ① | H8 |
| ② | H12.3.31 |
| ③ | H17.3.15 |
| ④ | H7 |
| ⑤ | H27 |
| ⑥ | 下図の① |
| ⑦ | BOD、COD、N、P |

⇩

| 名古屋港海域等 | |
|---|---|
| ① | H18 |
| ② | H26.7.11 |
| ③ | H26.12.24 |
| ④ | H16 |
| ⑤ | R7 |
| ⑥ | 下図の① |
| ⑦ | BOD、COD、N、P |

| 知多湾等 | |
|---|---|
| ① | S51・S53 |
| ② | － |
| ③ | － |
| ④ | S50・S53 |
| ⑤ | H7・H12 |
| ⑥ | 矢作川・境川 |
| ⑦ | BOD |

⇩

| 知多湾等 | |
|---|---|
| ① | H元 |
| ② | H11.3.11 |
| ③ | H12.10.2 |
| ④ | S63 |
| ⑤ | H22 |
| ⑥ | 矢作川・境川・知多湾 |
| ⑦ | BOD、COD |

⇩

| 知多湾等 | |
|---|---|
| ① | H9 |
| ② | H15.4.14 |
| ③ | H16.10.26 |
| ④ | H7 |
| ⑤ | H27 |
| ⑥ | 下図の② |
| ⑦ | BOD、COD、N、P |

⇩

| 知多湾等 | |
|---|---|
| ① | H18 |
| ② | H27.7.3 |
| ③ | H27.8.12 |
| ④ | H16 |
| ⑤ | R7 |
| ⑥ | 下図の② |
| ⑦ | BOD、COD、N、P |

| 豊川等 | |
|---|---|
| ① | S46 |
| ② | S47.9.12 |
| ③ | S48.1.24 |
| ④ | S45 |
| ⑤ | H2 |
| ⑥ | 豊川 |
| ⑦ | BOD |

⇩

| 渥美湾等・豊川等 | |
|---|---|
| ① | S59 |
| ② | H8.3.12 |
| ③ | H9.1.24 |
| ④ | S58 |
| ⑤ | H17 |
| ⑥ | 豊川・渥美湾 |
| ⑦ | BOD、COD |

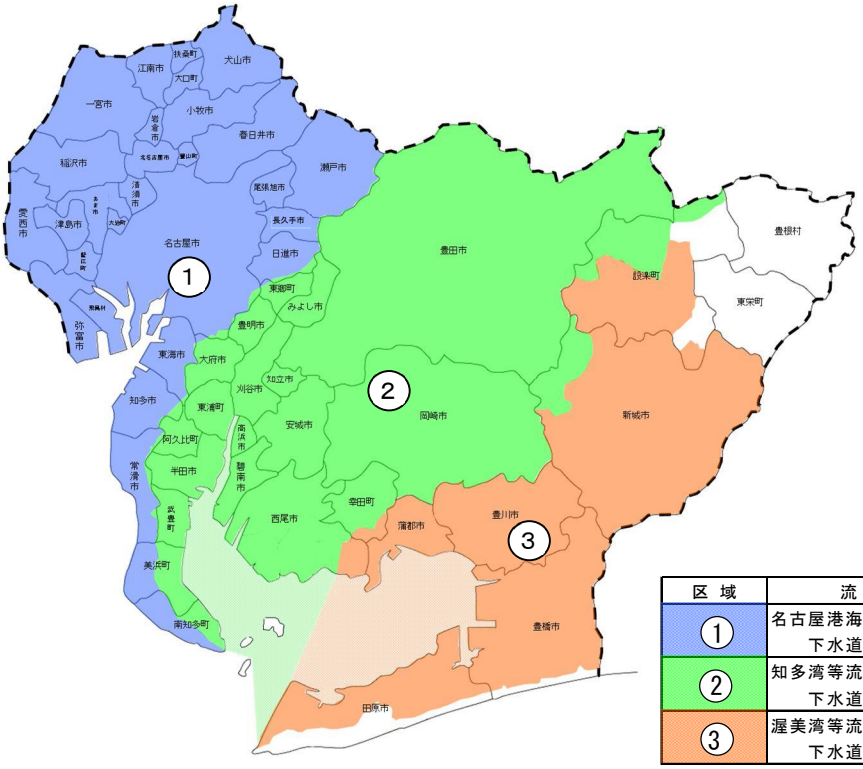
⇩

| 渥美湾等 | |
|---|---|
| ① | H9 |
| ② | H13.11.12 |
| ③ | H16.10.26 |
| ④ | H7 |
| ⑤ | H27 |
| ⑥ | 下図の③ |
| ⑦ | BOD、COD、N、P |

⇩

| 渥美湾等 | |
|---|---|
| ① | H18 |
| ② | H25.2.19 |
| ③ | H25.4.24 |
| ④ | H16 |
| ⑤ | R7 |
| ⑥ | 下図の③ |
| ⑦ | BOD、COD、N、P |

| 凡例 | |
|---|---|
| ① | 調査着手年度 |
| ② | 協議申出 |
| ③ | 計画策定 |
| ④ | 基準年次 |
| ⑤ | 将来 |
| ⑥ | 主な対象区域 |
| ⑦ | 目標値が設定されている水質項目 |




| 区 域 | 流 総 名 | 計画策定年月日 |
|---|---|---|
| ① | 名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画 | 平成２６年１２月２４日 |
| ② | 知多湾等流域別下水道整備総合計画 | 平成２７年８月１２日 |
| ③ | 渥美湾等流域別下水道整備総合計画 | 平成２５年４月２４日 |

計画処理水質については、以下のとおり設定している。

| 日最大計画下水量 | COD | T－N | T-P |
|---|---|---|---|
| 30,000m3以上 | 8.1 mg/リットル | 7.0 mg/リットル | 0.66 mg/リットル |
| 30,000m3未満 | 12 mg/リットル | 17 mg/リットル | 1.4 mg/リットル |

流域別下水道整備総合計画から事業計画までのフロー

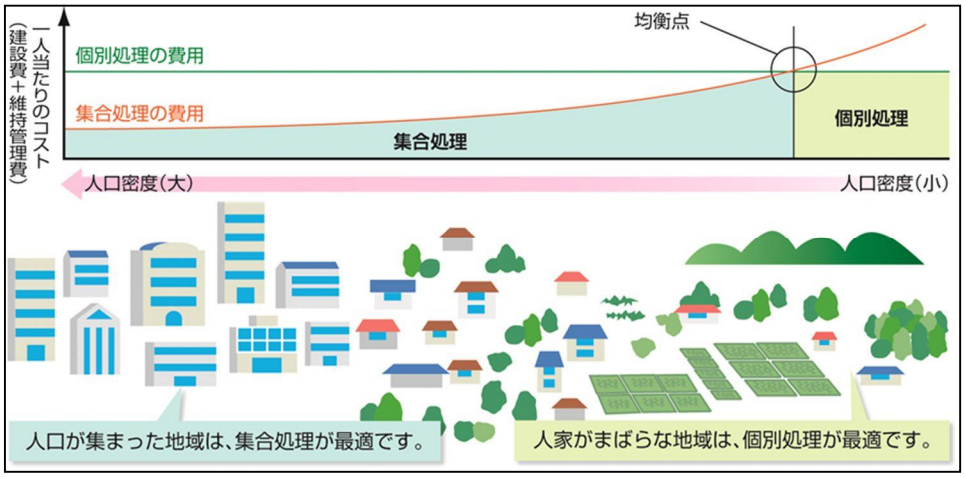
| 調査・手続きフロー | 法　手　続 | 流総計画の策定<br>↑<br>用地確保の見直し<br>↔<br>法手続に必要な事　前　調　査 | 基本計画調査<br>住民へのＰＲ<br>財政診断 | 都市計画の策定 | 事業計画(認可)調査 | 下水道法<br>事業計画 | 都市計画法<br>事業計画認可 | 事業実施 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 根　拠　法 | 下水道法第2条の2 | | 都市計画法第11条第1項第3号<br>都市計画法第13条第1項第13号 | | 下水道法第４条（公共下水道）、第25条の23（流域下水道） | 都市計画法第59条 | |
| | 計画の目標年次あるいは認可の期間 | 約30年先 | | | 事業計画に対応する年次まで | 5～7年間 | 5～7年間 | |
| | 計画、調査、内容 | ・人口、工業出荷額等の基礎フレーム<br>・予定処理区域<br>・発生汚水量（原単位）<br>・処理水の放流先、水質<br>・根幹的下水道施設の配置 | ・市町村主体で公共下水道基本計画を作成<br>・県主体で、流域下水道基本計画を作成 | ・総括図、計画図<br>・計画書 | ・計画説明書<br>・区画割平面図、施設平面図<br>・縦、横断図<br>・流量計算、容量計算、水理計算<br>・数量計算<br>など | ・事業の実施計画であり、主に、技術的、財政的な面を重視 | ・主に、都市計画施設の位置、区域もしくは配置等を重視 | |
| | 効果、その他 | ・当該水域における具体的な下水道計画の基本になる<br>・国庫補助の対象になる場合がある | ・都市計画決定以降の作業に必要な基礎的な図書となる | ・都市施設として決定された区域内では、建築物の建築が規制される | | ・国庫補助を受けることができるようになる<br>・流総計画との整合 | ・都市計画決定の内容と適合 | |

## （３）全県域汚水適正処理構想（都道府県構想）

① 策定趣旨・経緯

「全県域汚水適正処理構想」は、県内市町村の構想を踏まえ、愛知県が取りまとめた汚水処理施設の整備、運営管理に関する総合的な構想です。愛知県では、平成８年度に策定し、社会情勢の変化等に対応するため、平成 15 年度、平成 23 年度、平成 28 年度に見直しを行い、計画的・効率的に汚水処理事業を進めてきました。

さらに、汚水処理の早期概成を達成するため、未整備地区における整備手法の徹底的な見直しを行うとともに、持続可能な汚水処理事業の運営のため、広域化・共同化計画を追加し、全県域汚水適正処理構想を令和４年度末にとりまとめました。




② 現況・将来目標

現況、中間目標年次、整備完了時（汚水処理施設の整備が完了し、汚水処理人口普及率が 100%となった時点）のそれぞれの汚水処理人口普及率は以下のとおりです。

| | | 令和3年度末 | | 本構想 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 令和8年度末 | | 整備完了時 | |
| | | 人口（人） | 普及率（割合）（%） | 人口（人） | 普及率（割合）（%） | 人口（人） | 普及率（割合）（%） |
| 汚水処理人口 | 下水道 | 6,054,352 | 80.6 | 6,288,967 | 84.4 | 6,704,441 | 90.5 |
| | 農業・漁業集落排水施設 | 136,501 | 1.8 | 126,809 | 1.7 | 107,957 | 1.5 |
| | コミュニティ・プラント | 9,690 | 0.1 | 7,819 | 0.1 | 2,232 | 0.0 |
| | 合併処理浄化槽 | 737,151 | 9.8 | 672,248 | 9.0 | 597,514 | 8.1 |
| | 合計 | 6,937,694 | 92.3 | 7,095,843 | 95.2 | 7,412,144 | 100.0 |
| 汚水未処理人口 | | 577,313 | 7.7 | 359,065 | 4.8 | 0 | 0.0 |
| 行政人口 | | 7,515,007 | 100.0 | 7,454,908 | 100.0 | 7,412,144 | 100.0 |

※汚水処理人口普及率については、四捨五入を行ったため合計が合わない場合があります。

## （4）広域化・共同化計画

① 趣旨

持続可能な汚水処理事業のため、県と市町村が連携し、中長期的な視点に立った汚水処理の広域化・共同化に係る計画を令和４年度末にとりまとめ、全県域汚水適正処理構想の一部として公表しました。今後は、広域化・共同化計画に位置付けられたメニューの進捗管理に努め、戦略的に広域化・共同化の取組を進めていきます。

② 取組概要

ハード連携、ソフト連携それぞれの取組について、以下に示します。

【ハード連携】

| 取組メニュー | 取　組　概　要 |
|---|---|
| 施設の統廃合 | 単独公共下水道、農業集落排水施設、コミュニティ・プラント、し尿処理施設等の改築更新のタイミングに合わせて流域下水道などへ接続する。 |
| 汚泥処理の共同化 | 下水処理場で発生する汚泥を、他自治体（流域下水道含む）または、同一自治体内の他処理場へ集約化し共同処理する。 |
| し尿処理施設の下水道接続 | し尿処理施設の改築更新のタイミングに合わせて水処理施設の一部を廃止し、流域下水道などへ接続する。 |
| 他処理区への編入 | 行政界に位置する一部の区域の汚水を効率的に処理するため隣接自治体へ編入する。 |

【ソフト連携】

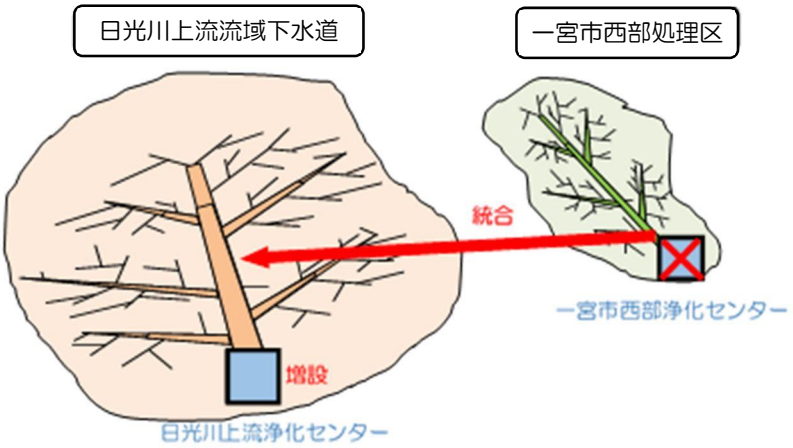
| 取組メニュー | 取　組　概　要 |
|---|---|
| 維持管理業務の共同化 | 下水道施設の点検などの維持管理業務を複数の自治体で共同発注する。 |
| 下水道事務等の共同化 | 給排水設備指定業者登録事務を複数の自治体で一元化（集約化）する。<br>給排水設備工事申請手続きのオンライン化を複数の自治体で共同発注（共同整備）する。 |
| 災害訓練等の共同化 | 県や市町村等が災害訓練を共同で実施するなど、共同体制の構築により災害時対応の強化を図る。 |
| 人材育成の共同化 | 県と市町村等が研修会を共同で開催することにより、人材育成の強化を図る。 |

＜具体的な取組＞

○ 施設の統廃合（一宮市単独公共下水道（西部処理区）の流域下水道への接続）

一宮市の西部処理区は供用開始から50 年以上経過し老朽化が著しいことから、県の日光川上流浄化センターの処理施設を増設し、日光川上流流域下水道に接続する計画です。

西部処理区の改築更新費の削減と流域下水道の処理単価軽減を図ります。



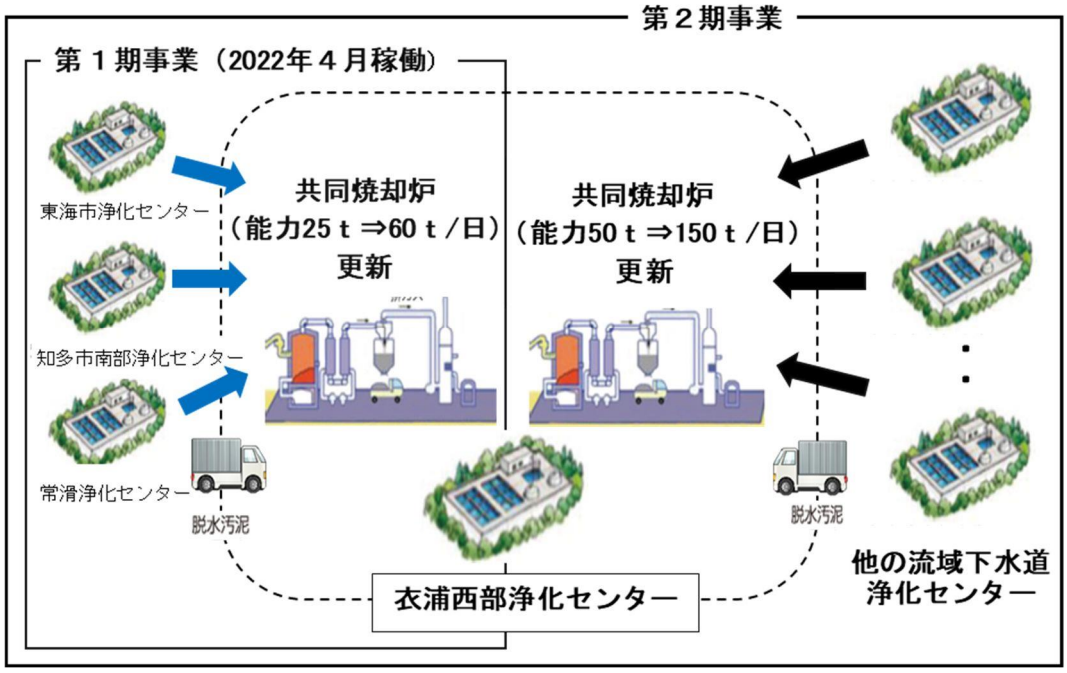
○ 汚泥処理の共同化（衣浦西部浄化センター 共同汚泥処理事業）

衣浦西部浄化センターと知多市の下水処理場では、焼却炉が老朽化し、更新が必要な状況になっています。
また、常滑市、東海市では、下水道の普及に伴う汚泥量の増加に対応するため、焼却炉の建設が必要な状況になっています。
これに対処するため、３市公共下水道と衣浦西部流域下水道で発生する汚泥を衣浦西部浄化センターに集約することで、建設費、維持管理費の削減を図ります。
令和４年度供用開始。

○ 愛知県流域下水道における共同汚泥処理体制

愛知県流域下水道の脱水汚泥の処理・処分は、これまで焼却炉を浄化センターごとに設置するなど個別に実施してきました。
令和４年度からは、「計画的、効率的な焼却炉等の予備能力の確保による安定した汚泥処理」、「スケールメリットを生かしたコスト縮減」を目的に、全流域下水道が共同で脱水汚泥の処理・処分を行い、建設と維持管理に要する費用を応分に負担する共同汚泥処理体制で実施します。
共同炉の設置は汚泥の運搬費用を抑えるため、県内３地域（尾張・西三河・東三河地域）に分散設置することとしており、施設の故障や災害時のリスクにも対応できる計画としています。
共同１号炉は、西三河地域に設置し、衣浦西部浄化センター第２期事業として、３市の汚泥に加え他の流域下水道の一部汚泥も計画に見込み、施設を大型化して建設します。
共同２号炉は、尾張地域に設置し、五条川左岸浄化センター焼却炉の老朽化に伴う建て替えに合わせて、施設を大型化して建設します。

共同汚泥処理体制イメージ図（共同１号炉）



## （５）矢作川・豊川カーボンニュートラル（ＣＮ）プロジェクト

愛知県では矢作川流域をモデルケースとし、“水循環”をキーワードに、再生可能エネルギー等の導入による国土強靱化を始め、森林保全・治水・水道からエネルギーまでを含め、官民連携で総合的かつ分野横断的にカーボンニュートラルの実現を目指す矢作川ＣＮプロジェクトに 2021 年９月から取り組んでいます。

2022 年８月には、知事を会長とする「矢作川ＣＮ推進協議会」を設立して施策の具体化を推進し、その成果を基に、2023 年度から豊川流域を含んだ三河全域へ拡大して「矢作川・豊川ＣＮプロジェクト」として取り組んでいます。

矢作川・豊川ＣＮプロジェクトの施策体系は以下のとおりです。

| | |
|---|---|
| 1. 再生可能エネルギーの創出 | 1-1. 既存水力発電の増強 |
| | 1-2. 水インフラ空間における水力発電施設の設置 |
| | 1-3. 温度差エネルギーの活用 |
| | 1-4. 水インフラ空間における太陽光発電施設の設置 |
| | 1-5. バイオマス活用の推進 |
| 2. エネルギーの省力化 | 2-1. 水道施設の再編及び汚水処理の統廃合 |
| | 2-2. 新設時や機器更新時における最新技術の導入 |
| | 2-3. 温度差エネルギーの活用 |
| | 2-4. その他 |
| 3. CO2吸収量の維持・拡大 | 3-1. 森林・緑地の保全 |
| | 3-2. 循環型林業の推進及び木材利用の促進 |
| 4. 新技術・新システム | 4-1. 上下水道の連携 |
| | 4-2. 水循環マネジメントによる水利用の最適化 |
| | 4-3. 建設工事におけるCO2排出量の削減 |
| | 4-4. 官民によるCNに向けた動きとの連携 |
| | 4-5. その他 |

：下水道事業に係わる施策

## （6）愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード）

愛知県では、環境保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、1997 年 8 月に「愛知県環境基本計画」を策定し、この基本計画の目標を達成するためには、本県も事業者・消費者として、環境負荷低減に向けた取組を自主的に推進していく必要があることから、県が行う全ての事務・事業について、具体的な率先行動の内容や取組目標、推進体制等を定めた「愛知県庁の環境保全のための行動計画（あいちエコスタンダード）」を 1998 年 3 月に策定しました。

また、地球温暖化対策の国際的な取組の進展の中で、国の地球温暖化対策の推進の枠組等を定めた「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」が 1999 年 4 月に施行され、地方公共団体に対し「温室効果ガスの排出の抑制のための措置に関する計画（実行計画）」を策定することが義務付けられたことから、あいちエコスタンダードをその「実行計画」に位置づけました。さらに、あいちエコスタンダードは、2000 年 3 月に温対法第 21 条に規定する「都道府県及び市町村の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出の量の削減等のための措置に関する計画」として策定が義務つけられている「地方公共団体実行計画（事務事業編）」としても位置づけられました。

国は 2021 年 10 月に地球温暖化対策計画を改定し、2030 年度までの温室効果ガス排出量削減目標を 2013 年度比 46%減とする新たな目標を掲げたことから、本県では 2022 年 12 月に地球温暖化対策推進法第 2 条第 3 項に定められた温室効果ガス（二酸化炭素 $CO_2$、メタン $CH_4$、一酸化二窒素 $N_2O$、ハイドロフルオロカーボン HFCs、パーフルオロカーボン PFCs、六ふっ化硫黄 $SF_6$、三ふっ化窒素 $NF_3$ の 7 種類）を削減の対象とした「あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）」を策定し、2050 年までにカーボンニュートラルの実現を目指すという長期目標の下、その途上である 2030 年度を目標年度として、本県の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46%削減することとしました。これを受けて、あいちエコスタンダードは 2023 年 8 月に改定を行い、省エネに係る目標及び温対法の実行計画に係る目標について、2021 年度から 2030 年度までの 10 年間を計画期間とする新たな数値目標を掲げました。

あいちエコスタンダードでは、温室効果ガス排出量が多い下水道事業と水道事業は、事務事業と別に区分され、下水道事業としては温室効果ガス排出量（$CO_2$ 換算・処理水量当たり）の短期目標を前年度比 4.6%以上削減、全体目標を 2030 年度時点で 2013 年度比 53.8%削減とすることを定め、環境保全の取組として下記の項目を掲げました。

**○ 下水道事業における環境保全の取組**

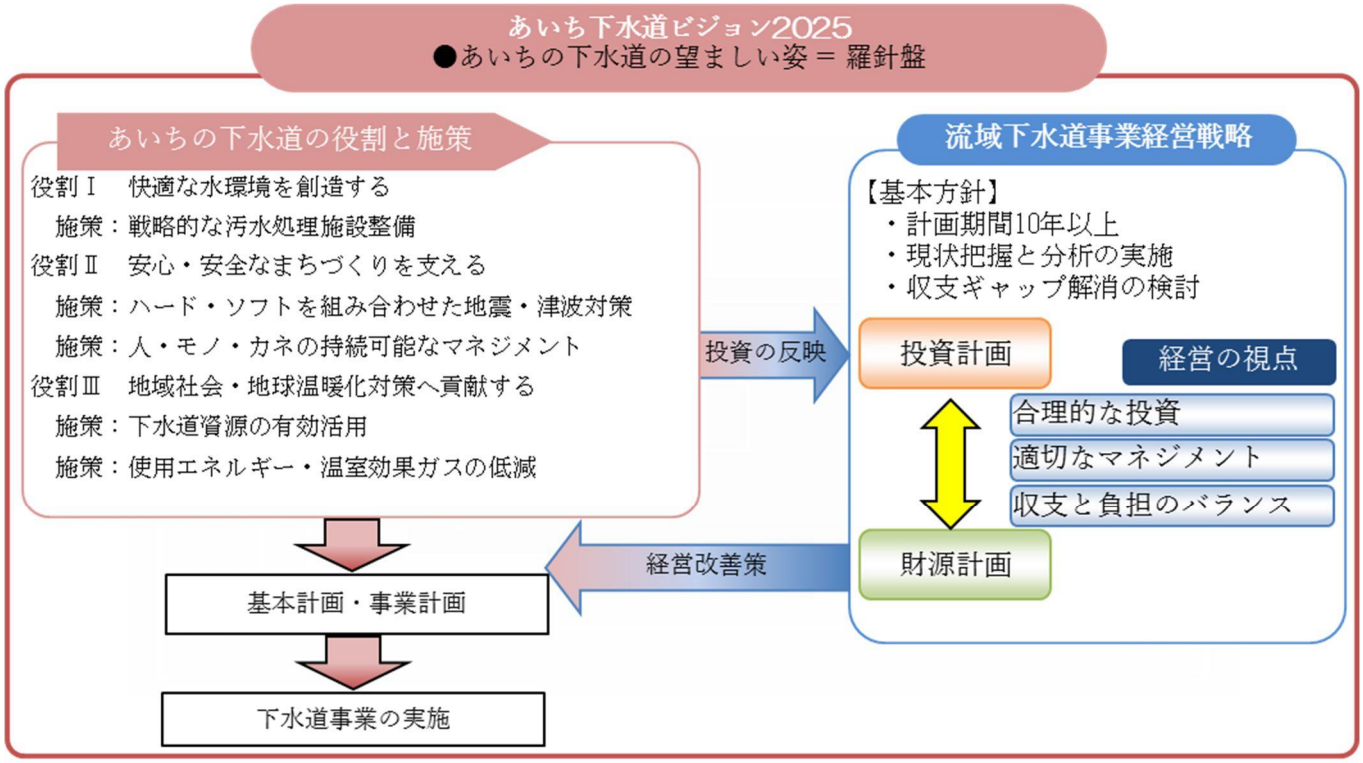
- ポンプ、散気装置、撹拌機等の下水道機器の省エネ・高効率機器への更新を進める。
- ポンプのインバータ制御、運転方法の工夫など省エネ稼働を図る。
- バイオマスの利活用（下水汚泥のメタン発酵、炭化）、下水熱の利用を図る。
- 下水汚泥から製造した炭化物を石炭火力発電所で石炭代替燃料として引き続き利用する。
- 下水汚泥の固形燃料化や肥料利用について検討を進める。
- 下水汚泥をメタン発酵し発生したバイオガスを、発電や焼却炉の補助燃料に引き続き利用する。
- 温室効果の高い一酸化二窒素の排出量を削減するため、排出抑制型の焼却炉を導入する。
- 焼却廃熱を有効利用することにより、外部からの電力や重油等の燃料を削減する焼却炉を導入する。
- 太陽光発電設備及び蓄電池設備などの導入を検討し、創エネ・蓄エネの取組を推進する。

（７）愛知県流域下水道経営戦略

①　経営戦略策定の趣旨・背景

下水道事業においては、人口減少や施設の老朽化に伴う更新費用の増大等により経営環境が厳しさを増している状況にあり、下水道サービスの安定的な継続のためには、中長期的な視野に基づく計画的な経営に取り組み、経営健全化を図る必要があります。

本県では 2016 年 11 月に下水道中期計画「あいち下水道ビジョン２０２５」を策定し、その中で人・モノ・カネを一体的に管理し、管理・運営に適した持続可能な体制を確立するため、中期的な収支計画による経営戦略を策定し、経営戦略に基づく効率的な事業実施を推進することとしています。




②　計画期間

２０２０年度から２０２９年度までの１０年間

③　経営の基本方針

・選択と集中による投資の合理化

財源、人材等が限りある中で、地域の状況、特性及びニーズに応じて、優先すべき事業を選択し、予算及び人材を集中させて効率的かつ効果的な事業の実施を目指します。

・適切なマネジメントによる持続可能な事業経営

施設の老朽化に対応しながら既存ストックを最大限活用した最適な施設・経営管理及び事業管理を実行し、持続可能な事業経営を目指します。

・収支と負担のバランスに配慮した健全経営の維持

補助金や企業債などの資金、市町負担金を適切に確保し、収支均衡した健全経営を目指します。

④　投資・財政計画

・収益的収支について

本県の流域下水道は、下水道処理人口の増加に合わせて処理水量の増加を見込んでおり、それに伴い営業収益・営業費用ともに増加を見込んでいます。

・資本的収支について

経営戦略では、“新･増設”、“改築･更新”、“地震対策”のバランスを考え投資計画を策定しています。

⑤　事後検証

・経営戦略の進捗管理

毎年、決算確定後に投資・財政計画と実績の比較を行い、計画と乖離が無いか検証を行います。

・経営戦略の見直し

下水道事業を取り巻く情勢の変化や新たな課題に対応するため、概ね５年毎に見直しを行います。

## ２．流域下水道

### （１）愛知県の流域下水道

１）流域下水道の経緯

愛知県における流域下水道の生い立ちについては、昭和 43 年、本県の総合排水対策として企画課及び土木部計画課を中心として検討されてきましたが、昭和 44 年に副知事を議長とする愛知県広域下水道調査計画会議が設置され、この会議により流域下水道の基本構想がまとめられました。

この構想は、第３次愛知県地方計画に盛り込まれました（昭和 45 年 1 月に完成）。

基本構想の概要は、次のとおりです。

ア　目標

河川等の水質汚濁防止策の中の抜本対策として、広域下水道を整備する。

イ　計画

中部圏の整備、開発区域全域を対象に、3 流域、2 臨海下水道を整備し、全ての汚水を集約して、これを海岸部まで導水して高級処理する。

昭和 45 年には、調査計画会議の下部組織として企画部長を議長とする専門部会を設置して検討することとし、建設省の指導に基づいて調査範囲を最も緊急度の高い矢作川・境川流域にしぼることになりました。

これを受けて矢作川処理区、境川処理区、衣浦西部処理区、衣浦東部処理区の合計 4 処理区から成る矢作川・境川流域下水道基本計画が策定されました。

昭和 46 年度には、土木部に下水道課が設置されました。その後、基本構想区域を 11 処理区に分割した県内の流域下水道のマスタープランが発表され、順次実施に移していくことになりました。

その後、庄内川流域下水道構想については単独公共下水道として事業着手されたことに伴い、同構想は解消され、流域下水道のマスタープランは日光川上流、日光川下流、新川、五条川左岸、五条川右岸、境川、矢作川、衣浦西部、衣浦東部、豊川の合計 10 処理区となりました。

また、平成 8 年 4 月に新川処理区部会から東部と西部の 2 処理区に分けた整備案の陳情があり、検討した結果、県としても早期整備のためにはやむを得ないとの結論に達し、合計 11 処理区となりました。

現在、全ての処理区（矢作川、境川、衣浦西部、衣浦東部、豊川、五条川左岸、日光川上流、五条川右岸、新川東部、日光川下流、新川西部）で供用開始しています。

２）基本計画の考え方

基本計画は、都市計画決定、都市計画事業認可及び下水道法事業計画などの前提となる計画であるため、これらの内容を包含しています。

本県の流域下水道事業は、昭和 46 年 3 月に策定した矢作川・境川流域下水道基本計画に位置付けられた境川処理区として、昭和 46 年に境川流域下水道が事業着手され、以後、流域下水道の順次事業着手及び事業の推進に努めています。

昭和 45 年 12 月、下水道法の改正に伴い、流域別下水道整備総合計画（以下「流総計画」という。）の策定が義務付けられ、基本計画の上位計画として位置付けられています。

昭和 47 年に事業着手した豊川流域下水道は、上位計画である豊川等流総計画（昭和 48 年 1 月 24 日、建設大臣承認）との適合を図り、基本計画が策定されました。

現在の各流域下水道基本計画は、名古屋港海域等、知多湾等、渥美湾等の 3 つの流総計画に基づいて策定されています。

# 流域下水道の基本計画一覧表

令和６年４月１日現在

| 流域下水道名 | 基本計画 | | | | | | | | 水質環境基準 | 関係市町名 | 着手年度 | 供用開始日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 計画処理区域(ha) | 計画処理人口(人) | 計画処理能力($m^3$/日) | 処理場面積($m^2$) | 管渠延長(m) *1 ( )は複数条管含む | 事業費(億円) | 排除方式及び処理方法 | 放流先 | 放流先の水域類型*2 | (　　)は未供用都市<br>○○市町は処理場所在地を示す | | |
| 矢作川 | 16,469 | 858,301 | 467,000 | 625,000 | 72,180<br>(2条管 84,050) | 2,748 | 分流式(一部合流)<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 矢作川 | (衣浦湾)<br>・海域A・ﾛ<br>・海域Ⅱ・ﾛ | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、<br>幸田町<br>《4市1町》 | S47 | H4.4.1 |
| 境川 | 12,375 | 675,996 | 372,600 | 322,991 | 56,040<br>(2条管 60,750) | 1,853 | 分流式(一部合流)<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 衣浦港 | ・海域C・ﾛ<br>・海域Ⅳ・ﾛ | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、<br>豊明市、みよし市、東郷町、東浦町<br>《7市2町》 | S46 | H1.4.1 |
| 衣浦西部 | 3,818 | 212,036 | 112,100 | 217,800 | 25,840 | 1,072 | 分流式<br>凝集剤添加嫌気無酸素好気法<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+高速連続ろ過 | 衣浦港 | ・海域C・ﾛ<br>・海域Ⅳ・ﾛ | 半田市、知多市、阿久比町、東浦町、<br>武豊町<br>《2市3町》 | S58 | H3.4.1 |
| 衣浦東部 | 3,008 | 132,490 | 78,000 | 88,600 | 23,750 | 657 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 衣浦港 | ・海域C・ﾛ<br>・海域Ⅳ・ﾛ | 碧南市、安城市、高浜市<br>《3市》 | S63 | H8.4.1 |
| 豊川 | 6,626 | 243,930 | 161,300 | 360,000 | 35,670<br>(2条管 35,710) | 1,608 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過+活性炭吸着 | 渥美湾 | ・海域B.イ<br>・海域Ⅲ・イ | 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市<br>《4市》 | S47 | S55.12.1 |
| 五条川左岸 | 5,499 | 204,017 | 129,500 | 122,000 | 11,670 | 944 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 巾下川 | ・河川D・イ | 犬山市、小牧市、岩倉市、大口町<br>《3市1町》 | S52 | S62.4.1 |
| 日光川上流 | 4,192 | 246,010 | 190,400 | 144,400 | 24,510 | 1,499 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過+オゾン滅菌 | 日光川 | ・河川D・イ | 一宮市、稲沢市<br>《2市》 | H2 | H12.4.1 |
| 五条川右岸 | 4,257 | 227,358 | 128,000 | 114,100 | 26,590 | 1,022 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速砂ろ過 | 五条川 | ・河川D・イ | 一宮市、犬山市、江南市、岩倉市、<br>大口町、扶桑町<br>《4市2町》 | H5 | H13.4.1 |
| 新川東部 | 1,740 | 98,740 | 57,500 | 82,000 | 17,170 | 625 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 鴨田川 | ・河川D・イ | 北名古屋市、豊山町<br>《1市1町》 | H12 | H20.3.31 |
| 日光川下流 | 4,664 | 242,900 | 133,750 | 166,000 | 65,000<br>(2条,3条管<br>81,810) | 1,110 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 名古屋港 | ・海域C・ﾊ<br>・海域Ⅳ・イ | 津島市、（稲沢市）、愛西市、弥富市、<br>あま市、大治町、蟹江町<br>《5市2町》 | H14 | H22.3.31 |
| 新川西部 | 1,512 | 70,700 | 34,600 | 52,100 | 16,930 | 468 | 分流式<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>+急速ろ過 | 新川 | ・河川D・イ | 稲沢市、清須市、(北名古屋市)<br>《3市》 | H17 | H25.3.31 |
| 計<br>*3 | ha<br>64,160 | 人<br>3,212,478 | $m^3$/日<br>1,864,750 | $m^2$<br>2,294,991 | m<br>375,350<br>(415,590) | 億円<br>13,607 | | | | | | |

*1 管渠延長には放流渠を含まない。
*2 イ,ﾛ,ﾊは達成期間の分類(イ：直ちに達成、ﾛ：5年以内で可及的速やかに達成、ﾊ：5年を超える期間で可及的速やかに達成)を示す。
*3 端数処理の関係で計が合わないことがある。

## 流域下水道の整備状況

（令和6年4月1日）

| 流域下水道名 | 事業着手年度 | 供用年度 | 幹線管渠(km)*1 | | | 処理場(千m3/日) | | | 事業費(億円) | | | 流域関連公共下水道普及率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 計画延長 ① | 施工延長 ② | 進捗率 ②／① | 計画処理能力 ③ | 現有能力 ④ | 進捗率 ④／③ | 全体事業費 ⑤ | 施工済み ⑥ | 進捗率 ⑥／⑤ | (R5年度末) |
| 矢作川 | S47年度 | H4年度 | 72.2 | 72.2 | 100.0% | 467.0 | 303.8 | 65.1% | 2,748 | 2,220.3 | 80.8% | 82.4% |
| 境川 | S46年度 | H元年度 | 56.0 | 56.0 | 100.0% | 372.6 | 195.2 | 52.4% | 1,853 | 1,328.5 | 71.7% | 84.3% |
| 衣浦西部 | S58年度 | H3年度 | 25.8 | 25.8 | 100.0% | 112.1 | 84.6 | 75.5% | 1,072 | 720.5 | 67.2% | 88.3% |
| 衣浦東部 | S63年度 | H8年度 | 23.7 | 23.7 | 100.0% | 78.0 | 41.3 | 52.9% | 657 | 489.1 | 74.4% | 81.8% |
| 豊川 | S47年度 | S55年度 | 35.7 | 35.7 | 100.0% | 161.3 | 100.0 | 62.0% | 1,608 | 957.1 | 59.5% | 82.1% |
| 五条川左岸 | S52年度 | S62年度 | 12.1 | 12.1 | 100.0% | 129.5 | 91.2 | 70.4% | 944 | 805.9 | 85.4% | 77.0% |
| 日光川上流 | H2年度 | H12年度 | 25.2 | 25.2 | 100.0% | 190.4 | 68.6 | 36.0% | 1,499 | 699.3 | 46.6% | 60.9% |
| 五条川右岸 | H5年度 | H13年度 | 26.9 | 26.9 | 100.0% | 128.0 | 36.0 | 28.1% | 1,022 | 602.4 | 58.9% | 49.9% |
| 新川東部 | H12年度 | H19年度 | 17.2 | 15.3 | 89.4% | 57.5 | 18.5 | 32.2% | 625 | 307.6 | 49.2% | 59.8% |
| 日光川下流 | H14年度 | H21年度 | 65.0 | 63.7 | 98.0% | 133.8 | 36.2 | 27.0% | 1,110 | 654.6 | 59.0% | 41.4% |
| 新川西部 | H17年度 | H24年度 | 16.9 | 15.7 | 93.1% | 34.6 | 8.8 | 25.4% | 468 | 245.6 | 52.5% | 35.3% |
| 計 ※2 | | | 376.7 | 372.4 | 98.9% | 1,864.8 | 984.2 | 52.8% | 13,606 | 9,030.8 | 66.4% | 73.3% |

※1:幹線管渠の延長には、2条目、3条目及び放流渠の延長は含まない。
※2:端数処理の関係で計が合わないことがある。

## （２）矢作川流域下水道

矢作川流域下水道は、矢作川・境川流域下水道基本計画の中に位置付けられ、西尾市始め４市４町を対象として、昭和 47 年 11 月に都市計画決定されました。（平成 15 年 10 月に藤岡町が新たに都市計画決定されましたが、平成 17 年 4 月に豊田市と合併し、平成 23 年 4 月に西尾市、一色町、吉良町、幡豆町が合併し、西尾市になったため、現在は４市１町を対象としています。）

当流域下水道は昭和 47 年度に事業着手、平成 4 年 4 月に供用開始しました。現在、４市１町の汚水を処理しています。

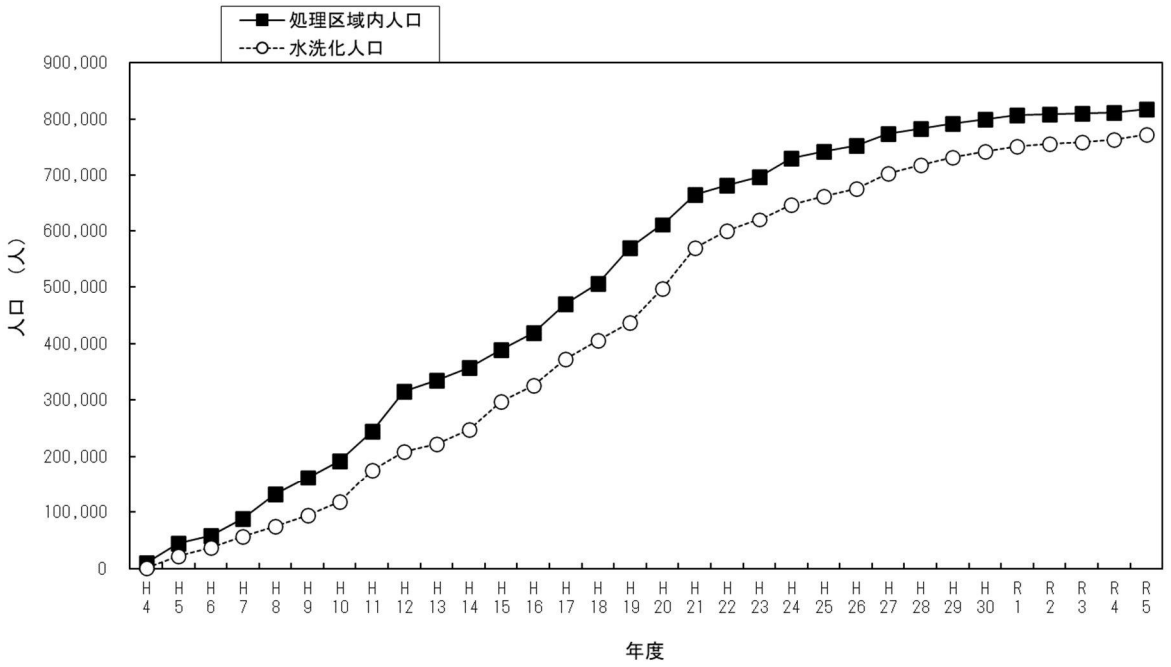
現在の運転状況（矢作川浄化センター）

| | |
|---|---|
| 供用開始年月 | 平成 4 年 4 月 |
| 処理能力 | 日最大 303,800 m³（令和 6 年 4 月現在） |
| 処理フロー | （水 処 理）初沈－反応槽－終沈－急速ろ過－紫外線滅菌－放流<br>（汚泥処理）濃縮－消化（一部）－脱水－焼却－場外搬出（有効利用） |
| 処理区域面積 | 14,717ha（令和 6 年 4 月現在） |
| 処理区域内人口 | 818,222 人（令和 6 年 4 月現在） |
| 日平均流入水量 | 234,294m³（令和 5 年度実績） |
| 流入水質および放流水質 | 流入水　放流水<br>BOD　180　3.5<br>COD　88　7.7<br>SS　140　1.0 未満<br>T-N　29　8.7<br>T-P　4.3　0.8<br>（単位 mg/l，令和 5 年度平均） |
| 放流先 | 矢作川 |
| 汚泥発生状況 | 脱水ケーキ 62,188t（令和 5 年度実績）<br>他流域処理場へ払出量 1,606t、他流域処理場から受入量 2,290t<br>焼却処理 60,236t（焼却灰 2,131 t） |
| 汚泥の利用および処分方法 | 脱水ケーキ：セメント原料、肥料原料、建設資材原料として有効利用<br>焼　却　灰：セメント原料、建設資材原料として有効利用 |

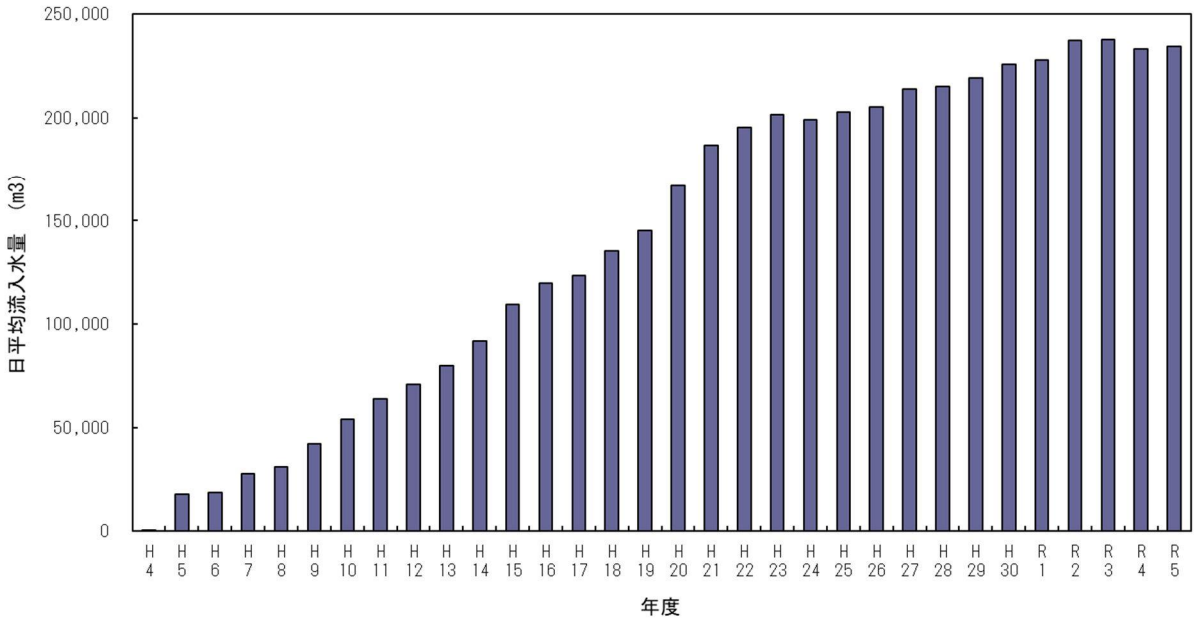
関連市町別の現況（矢作川）

| 項目／市町名 | 令和 5 年度 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 処理区域面積注1)<br>(ha) | 処理区域内人口注2)<br>（人） | 水洗化人口注3)<br>（人） | 流入水量注4)<br>（m³/日） |
| 岡崎市 | 5,933 | 342,351 | 330,158 | 104,810 |
| 豊田市 | 3,947 | 228,639 | 214,191 | 66,345 |
| 安城市 | 1,328 | 87,539 | 80,927 | 23,691 |
| 西尾市 | 2,971 | 132,000 | 120,235 | 33,164 |
| 幸田町 | 537 | 27,693 | 26,680 | 6,284 |
| 計 | 14,717 | 818,222 | 772,191 | 234,294 |

注１）　処理区域面積は、令和 6 年 4 月 1 日現在の処理開始公示区域面積を示している。
注２）　処理区域内人口は、令和 6 年 4 月 1 日現在の処理開始公示区域において、令和 6 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳人口(外国人人口を含む)より算出した人口を示している。
注３）　水洗化人口は、令和 6 年 4 月 1 日現在の下水道接続人口を示している。
注４）　流入水量は、令和 5 年度の日平均流入水量を示している。
注５）　将来流域下水道に編入される計画の区域・人口は含まない。
注６）　端数処理をしているため、合計値が合わないことがある。

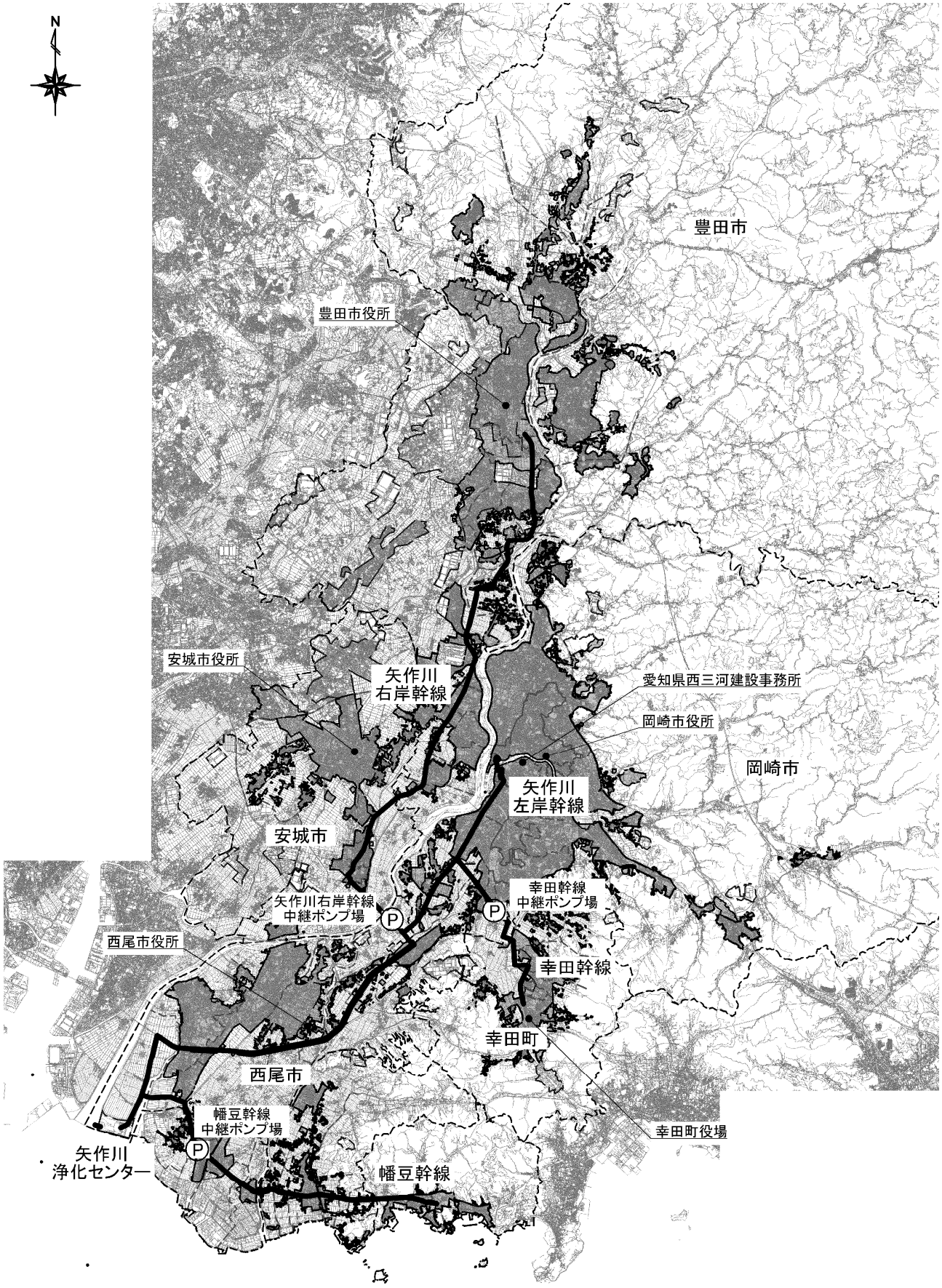



矢作川処理区の処理区域内人口および水洗化人口の推移

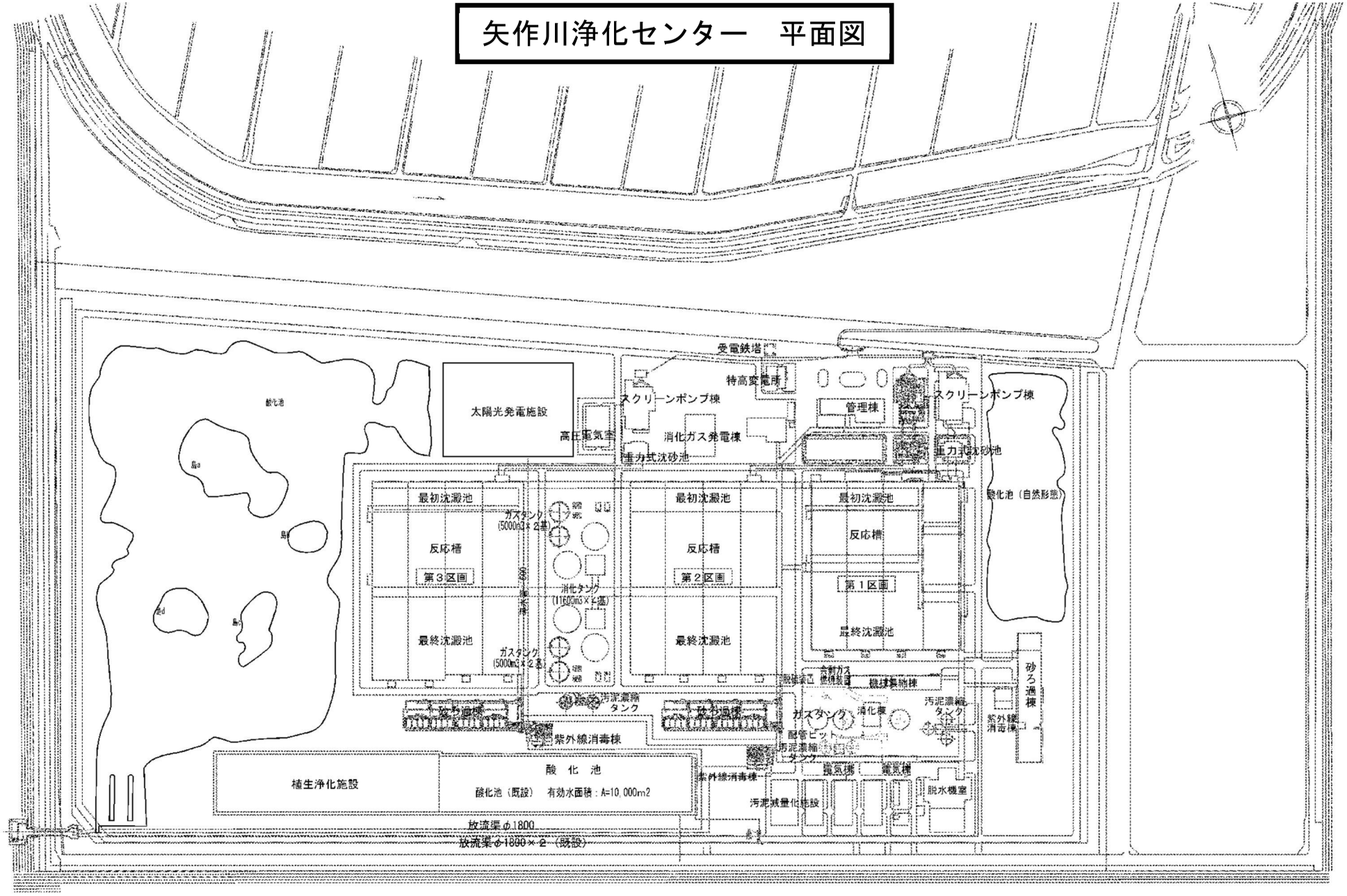



矢作川処理区の流入水量の推移

# 矢作川流域下水道事業　計画一般図



# 矢作川浄化センター　平面図



関連市町別の計画概要（矢作川）

| | | | | 流域下水道名 | 処 理 区 名 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 矢作川・境川 | 矢　作　川 |
| 項　目 | | 基本計画 | 都市計画決定 | 下水道法事業計画(認可)※ | 都市計画法事業認可 |
| 当初決定、届出、認可 | | 目標年次 | 昭和 47 年 11 月 24 日 | 昭和 48 年 1 月 24 日 | 昭和 48 年 2 月 28 日 |
| 変更決定、届出、認可 | | | 平成 23 年 12 月 6 日 | 令和 4 年 10 月 28 日 | 令和 4 年 12 月 7 日 |
| 事 業 期 間 | | 令和 12 年度 | | ～令和 11 年 3 月 31 日 | ～令和 11 年 3 月 31 日 |
| 計画処理区域 (ha) | 岡 崎 市 | 6,339.7 | | 6,199.5 | |
| | 豊 田 市 | 4,632.0 | | 4,365.9 | |
| | 安 城 市 | 1,456.9 | | 1,456.9 | |
| | 西 尾 市 | 3,174.5 | | 3,174.5 | |
| | 幸 田 町 | 865.8 | | 861.4 | |
| | 計 | 16,468.9 | | 16,058.2 | |
| 計画処理人口 (人) | 岡 崎 市 | 365,969 | | 358,727 | |
| | 豊 田 市 | 236,920 | | 224,891 | |
| | 安 城 市 | 93,502 | | 92,250 | |
| | 西 尾 市 | 125,350 | | 126,430 | |
| | 幸 田 町 | 36,560 | | 32,828 | |
| | 計 | 858,301 | | 835,126 | |
| 計画汚水量 (㎥/日) | 岡 崎 市 | 198,505 | | 160,574 | |
| | 豊 田 市 | 122,963 | | 98,536 | |
| | 安 城 市 | 51,923 | | 42,142 | |
| | 西 尾 市 | 73,400 | | 62,524 | |
| | 幸 田 町 | 20,115 | | 15,028 | |
| | 計 | 466,906 | | 378,804 | |

注）合計の欄は四捨五入の関係上合わないものがあります。
注）令和 6 年 8 月末現在。
注）平成 24 年 3 月 31 日以前の下水道法事業計画については、届出日ではなく国からの認可日となっています。

## 基本計画の経緯（矢作川）

| 項目 | 基本計画 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初計画 | 第１回変更計画 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 計画策定年度 | 昭和 47 年度 | 昭和 61 年度 | 平成 9 年度 | 平成 15 年度 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町、藤岡町 |
| 処理区域面積(ha) | 15,509 | 12,475 | 18,438 | 18,762 |
| 計画処理人口(人) | 832,000 | 797,514 | 887,600 | 886,348 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 1,160,000 | 643,500 | 655,400 | 532,000 |
| 管渠延長(m) | 67,810 | 68,270 | 72,340 | 72,340<br>(82,440) |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 1,160,000 | 643,500 | 655,400 | 532,000 |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 計画目標年次 | 昭和 65 年 | 昭和 75 年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 |

| 項目 | 基本計画 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 |
| 計画策定年度 | 平成 22 年度 | 平成 25 年度 | 平成 28 年度 | 令和 4 年度 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 19,040 | 19,134 | 17,383 | 16,469 |
| 計画処理人口(人) | 850,740 | 850,310 | 854,049 | 858,301 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 463,774 | 463,773 | 463,727 | 466,906 |
| 管渠延長(m) | 72,340<br>(84,200) | 72,340<br>(84,220) | 72,120<br>(83,980) | 72,180<br>(84,050) |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡豆 1,080<br>幸田 1,400 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 463,800 | 463,800 | 463,800 | 467,000 |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 計画目標年次 | 令和 7 年 | 令和 7 年 | 令和 7 年 | 令和 12 年 |

基本計画は汚水量の変更がある場合とする。管渠延長、処理場面積だけの変更は都市計画変更の経緯の中で記す。
管渠延長は計画ベースで、放流渠(30m)含まず。下段の(　)は二条管の延長を含む。

## 都市計画決定の経緯（矢作川）

| 項目 | 都市計画決定 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 当初決定 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 | 第４回変更 | 第５回変更 |
| 告示年月日 | S47.11.24 | S56.2.20 | S61.12.15 | H2.8.17 | H4.2.17 | H5.7.30 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 15,509 | 15,621 | 12,170 | 12,170 | 12,170 | 12,476 |
| 管渠延長（m） | 67,810 | 67,810 | 68,290 | 67,960 | 68,400 | 72,200 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 |
| 処理場面積（m²） | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 変更内容 | | ・処理区域面積の変更<br>（豊田五ヶ丘地区の編入） | ・処理区域面積の変更<br>・計画汚水量の変更<br>・処理人口の変更<br>・管渠延長（左岸・右岸・幸田・幡豆幹線・放流渠）の変更 | ・管渠計画（幡豆幹線）の変更 | ・管渠計画（右岸幹線）の変更 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画（右岸・幸田幹線）の変更<br>・1/3 延伸（幸田・幡豆幹線）<br>・ポンプ場の変更 |

| 項目 | 都市計画決定 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第６回変更 | 第７回変更 | 第８回変更 | 第９回変更 | 第１０回変更 | 第１１回変更 |
| 告示年月日 | H6.9.26 | H10.12.4 | H13.11.30 | H15.10.3 | H18.2.24 | H22.12.24 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町<br>藤岡町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 12,476 | － | － | － | － | － |
| 管渠延長（m） | 72,360 | － | － | － | － | － |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | － | － | － | － | － |
| 処理場面積（m²） | 625,000 | － | － | － | － | － |
| 変更内容 | ・管渠計画（左岸幹線）の変更 | ・排水区域の変更 | ・管渠計画（幡豆幹線）の変更（延長の変更無し、ルートのみ） | ・藤岡町の追加<br>・管渠計画（幸田・幡豆幹線）の変更（延長の変更無し、ルートのみ） | ・豊田市の合併による名称変更 | ・都市計画区域の再編に伴う名称変更 |

平成８年度以降、表示方法の変更により処理区域面積、管渠延長、処理場面積の数値は表示しない。
平成８年度より処理区域面積は市町決定だけとなる。

## 都市計画決定の経緯（矢作川）

| 項目 | 都市計画決定 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第１２回変更 | | | | | |
| 告示年月日 | H23.12.6 | | | | | |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 | | | | | |
| 処理区域面積(ha) | － | | | | | |
| 管渠延長（m） | － | | | | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | － | | | | | |
| 処理場面積（m²） | － | | | | | |
| 変更内容 | ・市町村合併に伴う地名変更（西尾市） | | | | | |

| 項目 | 都市計画決定 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| 告示年月日 | | | | | | |
| 対象市町 | | | | | | |
| 処理区域面積(ha) | | | | | | |
| 管渠延長（m） | | | | | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | | | | | | |
| 処理場面積（m²） | | | | | | |
| 変更内容 | | | | | | |

平成８年度以降、表示方法の変更により処理区域面積、管渠延長、処理場面積の数値は表示しない。
平成８年度より処理区域面積は市町決定だけとなる。

## 下水道法事業計画(認可)の経緯（矢作川）

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初認可 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 策定年月日 | S48.1.24 | S56.4.10 | S59.3.9 | S63.2.23 |
| 対象市町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 15,509 | 15,621 | 3,755 | 5,216 |
| 計画処理人口(人) | 416,000 | 416,000 | 139,000 | 171,000 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 500,000 | 500,000 | 93,000 | 109,600 |
| 管渠延長(m) | 67,810 | 67,810 | 67,810 | 68,290 |
| 中継ポンプ場（名称） | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 580,000 | 580,000 | 96,700 | 120,000 |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 485,000 |
| 処理方式 水処理 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法<br>(＋ 一部砂ろ過) |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 |
| 事業期間等 | S46.11.25～<br>S57.3.31 | S46.11.25～<br>S63.3.31 | S46.11.25～<br>H6.3.31 | S46.11.25～<br>H9.3.31 |
| 変更内容 | ・矢作川処理区の追加 | ・豊田５ヶ丘の編入 | ・処理施設の変更<br>・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更(一部二条管：右岸 K10 号より下流、左岸 K 安藤川より下流) | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更<br>(右岸：二条管取りやめ) |

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 |
| 策定年月日 | H3.11.22 | H4.5.7 | H6.3.30 | H7.2.23 |
| 対象市町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 5,529 | 5,529 | 5,529 | 6,298 |
| 計画処理人口(人) | 190,000 | 190,000 | 190,000 | 203,600 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 118,400 | 118,400 | 118,400 | 119,318 |
| 管渠延長(m) | 67,960 | 68,400 | 71,180 | 71,340 |
| 中継ポンプ場（名称） | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 120,000 | 120,000 | 120,000 | 120,000 |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 処理方式 水処理 | 標準活性汚泥法<br>(＋ 一部砂ろ過) | 標準活性汚泥法<br>(＋ 一部砂ろ過) | 標準活性汚泥法<br>(＋ 一部砂ろ過) | 標準活性汚泥法<br>(＋ 砂ろ過) |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 |
| 事業期間等 | S46.11.25～<br>H9.3.31 | S46.11.25～<br>H9.3.31 | S46.11.25～<br>H9.3.31 | S46.11.25～<br>H12.3.31 |
| 変更内容 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更<br>(右岸：縦断)<br>(幡豆：ルート、縦断)<br>・境川処理区の同時変更 | ・管渠計画の変更<br>(右岸：ルート)<br>(幡豆：縦断) | ・管渠計画の変更<br>(幸田：1/3 延伸 ルート管径)<br>(幡豆：1/3 延伸)<br>(右岸：ルート変更)<br>・ポンプ場の変更 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更<br>(左岸：ルート)<br>・接続点追加 |

注）策定年月日は、平成 23 年度までは国からの認可日、平成 24 年度からは国への届出日となっています。

## 下水道法事業計画(認可)の経緯（矢作川）

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第８回変更 | 第９回変更 | 第１０回変更 | 第１１回変更 |
| 策定年月日 | H8.11.28 | H10.7.3 | H11.12.10 | H13.10.24 |
| 対象市町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 6,510 | 9,127 | 9,138 | 11,357 |
| 計画処理人口(人) | 203,600 | 319,500 | 319,700 | 634,100 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 119,318 | 159,890 | 159,979 | 214,851 |
| 管渠延長(m) | 71,320 | 72,340 | 72,340 | 72,340 |
| 中継ポンプ場（名称） | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 120,000 | 160,000 | 160,000 | 240,000 |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 処理方式 水処理 | 凝集剤添加活性汚泥法（＋ 砂ろ過） | 凝集剤添加活性汚泥法（＋ 砂ろ過） | 凝集剤添加活性汚泥法（＋ 急速ろ過）及び凝集剤添加硝化脱窒法（＋急速ろ過） | 凝集剤添加活性汚泥法（＋ 急速ろ過）及び凝集剤添加硝化脱窒法（＋急速ろ過） |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、脱水、焼却 |
| 事業期間等 | S46.11.25～H12.3.31 | S46.11.25～H17.3.31 | S46.11.25～H17.3.31 | S46.11.25～H20.3.31 |
| 変更内容 | ・処理区域面積の変更<br>・接続点追加<br>・紫外線消毒装置の新設 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更（幡豆：延伸管径）<br>・接続点追加 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更（幡豆、幸田：管径） | ・区域の追加<br>・接続点追加<br>・処理施設及びﾎﾟﾝﾌﾟ施設追加<br>・期間延伸 |

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第１２回変更 | 第１３回変更 | 第１４回変更 | 第１５回変更 |
| 策定年月日 | H14.10.21 | H16.2.17 | H17.11.25 | H20.5.23 |
| 対象市町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町、藤岡町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | 11,357 | 11,564 | 12,901 | 14,852 |
| 計画処理人口(人) | 634,100 | 651,186 | 712,578 | 739,888 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 214,851 | 263,411 | 375,785 | 397,623 |
| 管渠延長(m) | 72,340 | 72,340 | 82,440 | 82,440 |
| 中継ポンプ場（名称） | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 240,000 | 280,000 | 400,000 | 400,000 |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 処理方式 水処理 | 凝集剤添加活性汚泥法（＋ 急速ろ過）及び凝集剤添加硝化脱窒法（＋急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（＋急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（＋急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（＋急速ろ過） |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、脱水、焼却 | 濃縮、脱水、焼却 | 濃縮、脱水、焼却 | 濃縮、脱水、焼却 |
| 事業期間等 | S46.11.25～H20.3.31 | S46.11.25～H20.3.31 | S46.11.25～H23.3.31 | S46.11.25～H26.3.31 |
| 変更内容 | ・中継ポンプ場の能力変更（幸田、幡豆）<br>・管渠ルートの変更（幡豆）<br>・放流先の名称の変更 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠ルートの変更（幡豆、幸田）<br>・藤岡町の追加 | ・処理区域面積の変更<br>・2 条管の追加（矢作川左岸）<br>・期間延伸 | ・処理区域面積の変更<br>・期間延伸 |

注）策定年月日は、平成 23 年度までは国からの認可日、平成 24 年度からは国への届出日となっています。

## 下水道法事業計画(認可)の経緯（矢作川）

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 第１６回変更 | 第１７回変更 | 第１８回変更 | 第１９回変更 |
| 策定年月日 | | H23.3.15 | H25.7.10 | H28.8.31 | H31.3.29 |
| 対象市町 | | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | | 14,949 | 15,601 | 15,867 | 16,271 |
| 計画処理人口(人) | | 717,784 | 783,954 | 776,061 | 802,000 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | 381,302 | 383,552 | 364,107 | 374,800 |
| 管渠延長(m) | | 82,440 | 82,440 | 82,440 | 83,980 |
| 中継ポンプ場（名称） | | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 |
| 処理場能力(m³/日最大) | | 383,800 | 383,800 | 383,800 | 383,800 |
| 処理場面積(m²) | | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 処理方式 | 水処理 | 凝集剤添加硝化脱窒法（+急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（+急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（+急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（+急速ろ過） |
| | 汚泥処理 | 濃縮、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 |
| 事業期間等 | | S46.11.25～H29.3.31 | S46.11.25～H29.3.31 | S46.11.25～R5.3.31 | S46.11.25～R5.3.31 |
| 変更内容 | | ・処理区域面積の変更<br>・期間延伸<br>・計画放流水質の変更<br>・処理能力の変更 | ・処理区域面積の変更<br>・処理施設の追加 | ・処理区域面積の変更<br>・期間延伸 | ・処理区域面積の変更 |

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 第２０回変更 | 第２１回変更 | | |
| 策定年月日 | | R4.3.18 | R4.10.28 | | |
| 対象市町 | | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、幸田町 | 岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、幸田町 | | |
| 処理区域面積(ha) | | 16,271 | 16,058 | | |
| 計画処理人口(人) | | 802,000 | 835,000 | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | 374,800 | 378,804 | | |
| 管渠延長(m) | | 83,980 | 72,060 | | |
| 中継ポンプ場（名称） | | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | 矢作川右岸、幡豆、幸田 | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | 383,800 | 383,800 | | |
| 処理場面積(m²) | | 625,000 | 625,000 | | |
| 処理方式 | 水処理 | 凝集剤添加硝化脱窒法（+急速ろ過） | 凝集剤添加硝化脱窒法（+急速ろ過） | | |
| | 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | | |
| 事業期間等 | | S46.11.25～R5.3.31 | S46.11.25～R11.3.31 | | |
| 変更内容 | | ・共同汚泥処理体制の位置付け | ・処理区域面積の変更<br>・期間延伸<br>・管渠延長の変更 | | |

注）策定年月日は、平成23年度までは国からの認可日、平成24年度からは国への届出日となっています。

# 都市計画法事業計画認可の経緯（矢作川）

| 項目 | 都市計画法事業計画認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初認可 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 告示年月日 | S48.2.28 | S52.3.17 | S57.3.4 | S59.3.22 |
| 対象市町 | 豊田市、岡崎市、安城市、西尾市 | 豊田市、岡崎市、安城市、西尾市 | 豊田市、岡崎市、安城市、西尾市 | 岡崎市、安城市、西尾市 |
| 処理区域面積(ha) | 1,721 | 1,721 | 1,721 | － |
| 計画処理人口(人) | ( 208,000 ) | ( 208,000 ) | ( 208,000 ) | － |
| 計画汚水量(m³/日最大) | ( 290,000 ) | ( 290,000 ) | ( 290,000 ) | － |
| 管渠延長(m) | 51,175 | 51,175 | 51,175 | 33,890 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 |
| 処理場能力(m³/日最大) | ( 290,000 ) | ( 290,000 ) | ( 290,000 ) | ( 96,700 の一部 ) |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 事業期間等 | S48.2.28～<br>S52.3.31 | S48.2.28～<br>S57.3.31 | S48.2.28～<br>S59.3.31 | S48.2.28～<br>H3.3.31 |
| 変更内容 | | ・事業施行期間の変更 | ・事業施行期間の変更 | ・事業地の変更（右岸Ｋ10号、幸田Ｋ４号まで。二条管 に関わる変更なし。）<br>・施設概要の変更<br>（二条管計画）<br>・事業施行期間の変更 |

| 項目 | 都市計画法事業計画認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 |
| 告示年月日 | S63.3.10 | H3.12.19 | H4.5.21 | H6.5.23 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | － |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | － | － |
| 管渠延長(m) | 35,530 | 57,490 | 63,140 | 63,140 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 |
| 処理場能力(m³/日最大) | ( 60,000 ) | ( 80,000 ) | ( 80,000 ) | － |
| 処理場面積(m²) | 258,000 | 625,000 | 約 625,000 | 約 625,000 |
| 事業期間等 | S48.2.28～<br>H3.3.31 | S48.2.28～<br>H8.3.31 | S48.2.28～<br>H8.3.31 | S48.2.28～<br>H8.3.31 |
| 変更内容 | ・幹線管渠の延伸<br>：35.54 km<br>・敷地面積<br>：25.8 ha<br>・処理場施設能力<br>：60,000 m³/日に変更<br>・事業施行期間の変更 | ・幹線管渠の延伸<br>：57.49 km<br>・敷地面積<br>：62.5 ha<br>・処理場施設能力<br>：80,000 m³/日に変更 | ・幹線管渠の延伸<br>： 63.14 km | ・幹線管渠の延伸<br>：63.50 km |

（　）内は参考である。

# 都市計画法事業計画認可の経緯（矢作川）

| 項目 | 都市計画法事業計画認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第８回変更 | 第９回変更 | 第１０回変更 | 第１１回変更 |
| 告示年月日 | H7.3.8 | H10.6.4 | H13.11.22 | H14.11.8 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | － |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | － | － |
| 管渠延長（m） | 71,340 | 72,360 | 72,360 | 72,360 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 |
| 処理場能力(m³/日最大) | － | － | － | － |
| 処理場面積（m²） | 約 625,000 | 約 625,000 | 約 625,000 | 約 625,000 |
| 事業期間等 | S48.2.28～<br>H12.3.31 | S48.2.28～<br>H17.3.31 | S48.2.28～<br>H20.3.31 | S48.2.28～<br>H20.3.31 |
| 変更内容 | ・幹線管渠の延伸<br>：71.34 km<br>・事業施行期間の変更 | ・幹線管渠の延伸<br>：72.36 km<br>・事業施行期間の変更 | ・処理方法の変更<br>・事業施行期間の変更 | ・管渠計画（幡豆幹線）の変更（延長の変更無し、ルートのみ） |

| 項目 | 都市計画法事業計画認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第１２回変更 | 第１３回変更 | 第１４回変更 | 第15回変更 |
| 告示年月日 | H16.3.8 | H18.3.14 | H20.6.5 | H23.9.15 |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町、藤岡町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | － |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | － | － |
| 管渠延長（m） | 46,850 | 56,950 | 56,950 | 56,950 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　豆 1,080<br>幸　田 1,400 |
| 処理場能力(m³/日最大) | － | － | － | － |
| 処理場面積（m²） | 625,000 | 625,000 | 625,000 | 625,000 |
| 事業期間等 | S48.2.28～<br>H20.3.31 | S48.2.28～<br>H23.3.31 | S48.2.28～<br>H26.3.31 | S48.2.28～<br>H29.3.31 |
| 変更内容 | ・藤岡町の追加<br>・管渠ルートの変更<br>・事業完了した幹線の事業地の削除<br>(左岸幹線) | ・2条管の追加(矢作川左岸)<br>・管渠ルートの変更<br>・期間延伸 | ・期間延伸 | ・期間延伸 |

（　　）内は参考である。

# 都市計画法事業計画認可の経緯（矢作川）

| 項目 | 都市計画法事業計画認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第16回変更 | 第17回変更 | | |
| 告示年月日 | H28.12.9 | R4.12.7 | | |
| 対象市町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 | 岡崎市、安城市、西尾市、豊田市、幸田町 | | |
| 処理区域面積(ha) | － | － | | |
| 計画処理人口(人) | － | － | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | | |
| 管渠延長(m) | 56,950 | 56,980 | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 矢作川右岸 3,050<br>幡　　豆 1,080<br>幸　　田 1,400 | 矢作川右岸 3,050<br>幡　　豆 1,080<br>幸　　田 1,400 | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | － | － | | |
| 処理場面積(m²) | 625,000 | 625,000 | | |
| 事業期間等 | S48.2.28～<br>R5.3.31 | S48.2.28～<br>R11.3.31 | | |
| 変更内容 | ・接続する公共下水道の変更（市町村合併に伴う一色、吉良、幡豆公共下水道の削除）<br>・期間延伸 | ・管渠延長の変更<br>・期間延伸 | | |

| 項目 | 都市計画法事業計画認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| 告示年月日 | | | | |
| 対象市町 | | | | |
| 処理区域面積(ha) | | | | |
| 計画処理人口(人) | | | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | | | |
| 管渠延長(m) | | | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | | | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | | | |
| 処理場面積(m²) | | | | |
| 事業期間等 | | | | |
| 変更内容 | | | | |

（　　）内は参考である。

## （３）境川流域下水道

境川流域下水道は、矢作川・境川流域下水道基本計画の中に位置付けられ、県下初の流域下水道として刈谷市始め６市３町を対象として、昭和 46 年 11 月に都市計画決定されました。(平成 22 年１月に三好町からみよし市に変更となったため、現在は７市２町を対象としています。)

当流域下水道は昭和 46 年度に事業着手、平成元年 4 月に供用開始し、現在、７市２町の汚水を処理しています。

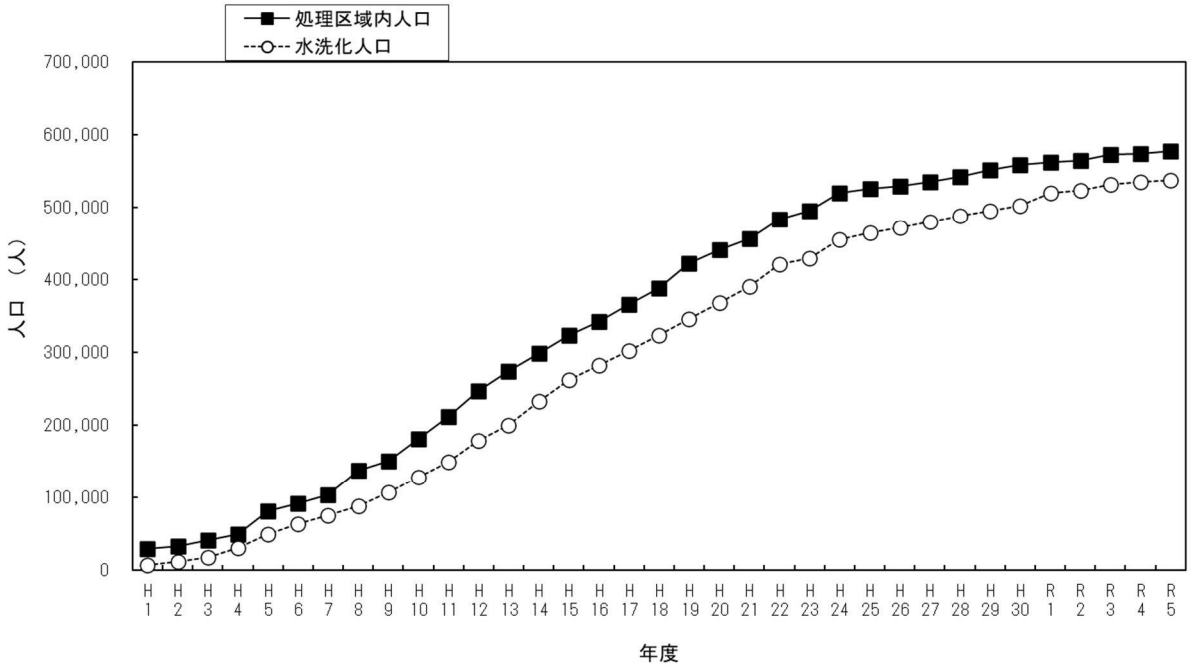
現在の運転状況（境川浄化センター）

| | |
|---|---|
| 供用開始年月 | 平成元年 4 月 |
| 処理能力 | 日最大 195,200 m³（令和 6 年 4 月現在） |
| 処理フロー | （水 処 理）初沈－反応槽－終沈－滅菌－放流<br>（汚泥処理）濃縮－脱水－場外搬出（有効利用） |
| 処理区域面積 | 9,258ha（令和 6 年 4 月現在） |
| 処理区域内人口 | 577,477 人（令和 6 年 4 月現在） |
| 日平均流入水量 | 169,726m³（令和 5 年度実績） |
| 流入水質および放流水質 | 流入水　放流水<br>BOD　220　1.9<br>COD　110　8.3<br>SS　140　2.8<br>T-N　43　6.3<br>T-P　5.2　0.4<br>（単位 mg/l，令和 5 年度平均） |
| 放流先 | 衣浦港 |
| 汚泥発生状況 | 脱水ケーキ 46,920t（令和 5 年度実績）<br>他流域処理場へ払出量(汚泥燃料化) 19,034t<br>他流域処理場へ払出量(焼却) 10,585t |
| 汚泥の利用および処分方法 | 脱水ケーキ：炭化燃料、セメント原料、肥料原料、建設資材原料として有効利用 |

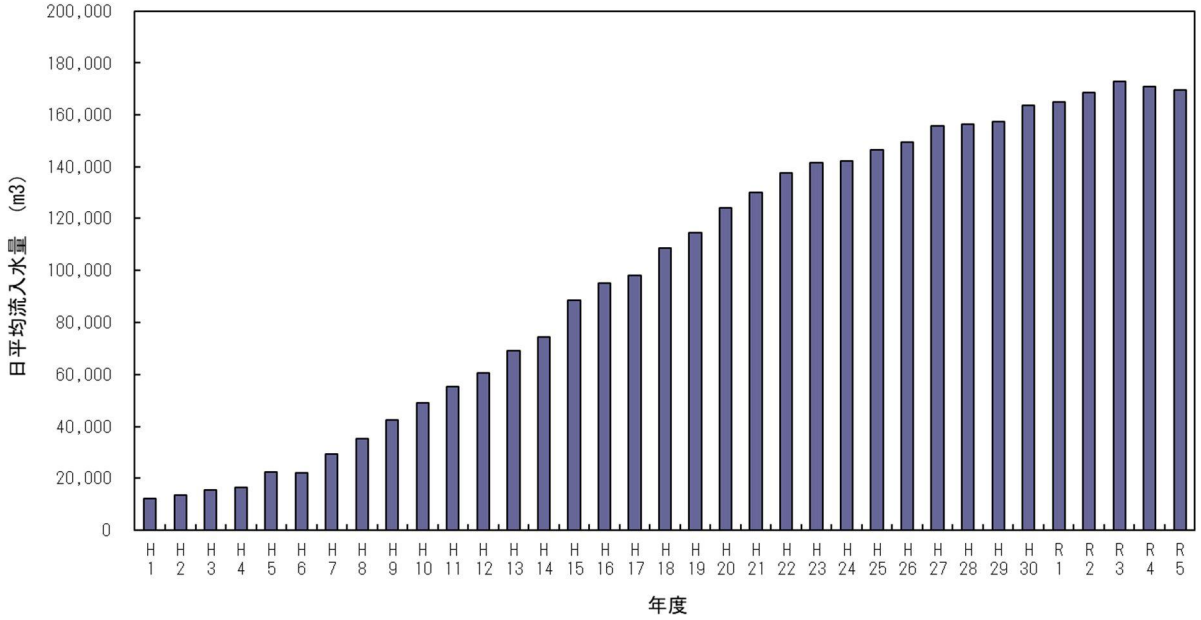
関連市町別の現況（境川）

| 項目 / 市町名 | 令和 5 年度 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 処理区域面積注1)(ha) | 処理区域内人口注2)（人） | 水洗化人口注3)（人） | 流入水量注4)（m³/日） |
| 刈谷市 | 2,277 | 142,927 | 132,353 | 50,464 |
| 豊田市 | 1,648 | 91,961 | 81,675 | 25,703 |
| 安城市 | 748 | 53,996 | 51,799 | 14,739 |
| 大府市 | 1,309 | 78,796 | 74,056 | 21,302 |
| 知立市 | 716 | 51,788 | 45,668 | 11,869 |
| 豊明市 | 841 | 56,404 | 55,245 | 16,202 |
| みよし市 | 938 | 51,573 | 48,407 | 16,010 |
| 東郷町 | 545 | 36,474 | 34,895 | 9,487 |
| 東浦町 | 237 | 13,558 | 13,194 | 3,948 |
| 計 | 9,258 | 577,477 | 537,292 | 169,726 |

注１）　処理区域面積は、令和 6 年 4 月 1 日現在の処理開始公示区域面積を示している。
注２）　処理区域内人口は、令和 6 年 4 月 1 日現在の処理開始公示区域において、令和 6 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳人口(外国人人口を含む)より算出した人口を示している。
注３）　水洗化人口は、令和 6 年 4 月 1 日現在の下水道接続人口を示している。
注４）　流入水量は、令和 5 年度の日平均流入水量を示している。
注５）　将来流域下水道に編入される計画の区域・人口は含まない。
注６）　端数処理をしているため、合計値が合わないことがある。

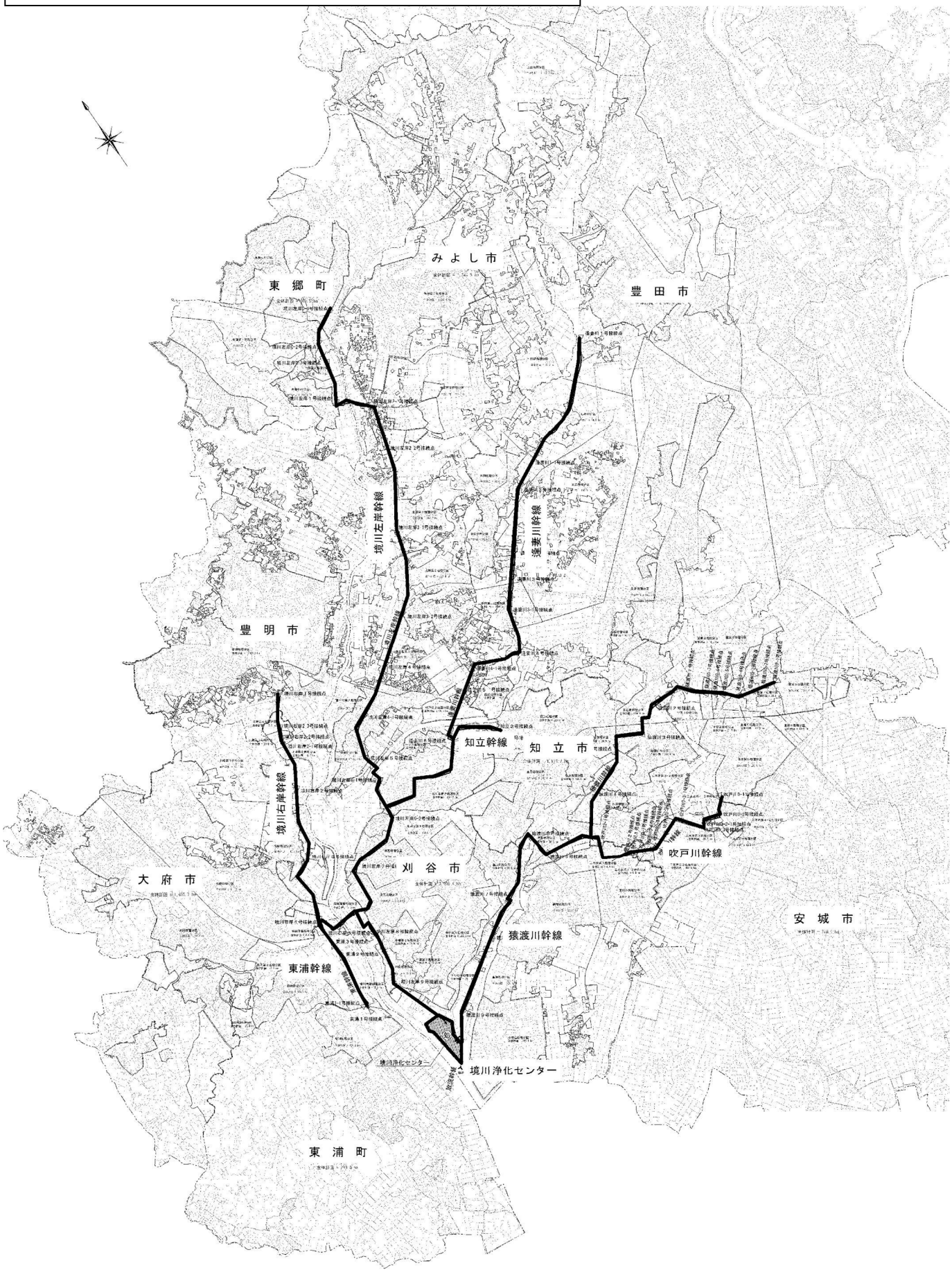



境川処理区の処理区域内人口および水洗化人口の推移

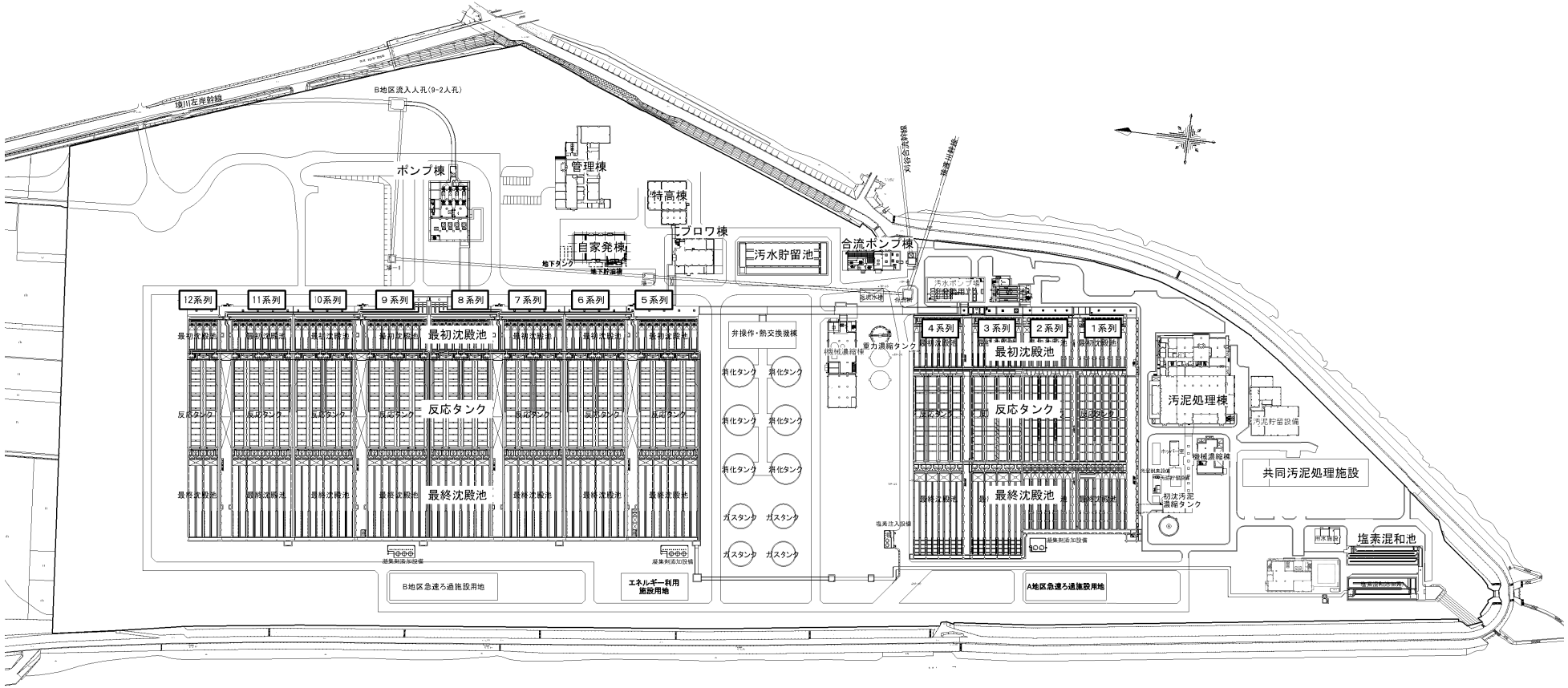



境川処理区の流入水量の推移

# 境川流域下水道事業　計画一般図



# 境川浄化センター　平面図



関連市町別の計画概要（境川）

| 流域下水道名 | 処 理 区 名 |
|---|---|
| 矢作川・境川 | 境　川 |

| 項　目 | | 基本計画 | 都市計画決定 | 下水道法事業計画(認可)※ | 都市計画法事業認可 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当初決定、届出、認可 | | 目標年次 | 昭和 46 年 11 月 24 日 | 昭和 46 年 11 月 25 日 | 昭和 46 年 12 月 6 日 |
| 変更決定、届出、認可 | | | 令和 6 年 3 月 12 日 | 令和 5 年 2 月 10 日 | 令和 5 年 3 月 24 日 |
| 事 業 期 間 | | 令和 12 年度 | | ～令和 11 年 3 月 31 日 | ～令和 11 年 3 月 31 日 |
| 計画処理区域 (ha) | 刈 谷 市 | 3,209.1 | | 2,504.1 | |
| | 豊 田 市 | 2,046.0 | | 2,006.0 | |
| | 安 城 市 | 749.1 | | 749.1 | |
| | 大 府 市 | 1,655.7 | | 1,374.5 | |
| | 知 立 市 | 1,174.7 | | 911.4 | |
| | 豊 明 市 | 1,028.1 | | 934.0 | |
| | みよし市 | 1,544.5 | | 1,520.0 | |
| | 東 郷 町 | 669.5 | | 562.0 | |
| | 東 浦 町 | 298.3 | | 255.8 | |
| | 計 | 12,375.0 | | 10,816.9 | |
| 計画処理人口 (人) | 刈 谷 市 | 156,743 | | 131,929 | |
| | 豊 田 市 | 121,900 | | 93,275 | |
| | 安 城 市 | 56,870 | | 51,862 | |
| | 大 府 市 | 86,402 | | 75,827 | |
| | 知 立 市 | 71,258 | | 42,799 | |
| | 豊 明 市 | 66,994 | | 53,200 | |
| | みよし市 | 63,206 | | 51,784 | |
| | 東 郷 町 | 38,919 | | 35,047 | |
| | 東 浦 町 | 13,704 | | 12,221 | |
| | 計 | 675,996 | | 547,944 | |
| 計画汚水量 (㎥/日) | 刈 谷 市 | 88,296 | | 63,057 | |
| | 豊 田 市 | 59,313 | | 40,004 | |
| | 安 城 市 | 32,771 | | 25,363 | |
| | 大 府 市 | 47,547 | | 34,036 | |
| | 知 立 市 | 40,532 | | 20,109 | |
| | 豊 明 市 | 37,779 | | 24,637 | |
| | みよし市 | 36,083 | | 25,203 | |
| | 東 郷 町 | 22,143 | | 15,040 | |
| | 東 浦 町 | 8,012 | | 6,034 | |
| | 計 | 372,476 | | 253,483 | |

注）合計の欄は四捨五入の関係上合わないものがあります。
注）令和 6 年 8 月末現在。
注）平成 24 年 3 月 31 日以前の下水道法事業計画については、届出日ではなく国からの認可日となっています。

## 基本計画の経緯（境川）

| 項　　目 | 基　本　計　画 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初計画 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 計画策定年度 | 昭和 46 年度 | 昭和 58 年度 | 平成 6 年度 | 平成 15 年度 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | 12,344 | 10,311 | 12,635 | 13,074 |
| 計画処理人口(人) | 600,000 | 538,000 | 625,800 | 607,300 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 973,000 | 472,800 | 484,600 | 386,400 |
| 管渠延長(m) | 48,480 | 48,954 | 55,340 | 55,340<br>(61,740) |
| 処理場能力(m³/日最大) | 973,000 | 472,800 | 484,600 | 386,800 |
| 処理場面積(m²) | 480,000 | 323,360 | 323,360 | 322,991 |
| 計画目標年次 | 昭和 65 年 | 昭和 75 年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 |

| 項　　目 | 基　本　計　画 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回 | 第５回 | 第６回 | |
| 計画策定年度 | 平成 23 年度 | 平成 29 年度 | 令和 4 年度 | |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | |
| 処理区域面積(ha) | 13,170 | 12,472 | 12,375 | |
| 計画処理人口(人) | 646,219 | 656,449 | 675,996 | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 365,639 | 365,065 | 372,476 | |
| 管渠延長(m) | 55,390<br>(60,190) | 55,390<br>(60,190) | 56,040<br>(60,750) | |
| 処理場能力(m³/日最大) | 367,000 | 369,200 | 372,600 | |
| 処理場面積(m²) | 322,991 | 322,991 | 322,991 | |
| 計画目標年次 | 令和 7 年 | 令和 7 年 | 令和 12 年 | |

基本計画は汚水量の変更がある場合とする。管渠延長、処理場面積だけの変更は都市計画変更の経緯の中で記す。
管渠延長は計画ベースで、放流渠(60m)は含まず。下段の(　)は二条管の延長を含む。

## 都市計画決定の経緯（境川）

| 項目 | 都市計画決定 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初決定 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 告示年月日 | S46.11.24 | S59.3.28 | H4.8.3 | H6.8.19 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | 12,344 | 8,568 | 8,568 | 8,890 |
| 管渠延長（m） | 48,480 | 48,970 | 49,020 | 55,400 |
| 処理場面積(m²) | 480,000 | 323,360 | 323,360 | 323,360 |
| 変更内容 | | ・処理区域の変更<br>・管渠計画の変更<br>（幹線管渠全線、放流渠） | ・管渠計画の変更<br>（知立、東浦、吹戸川幹線） | ・処理区域の変更<br>・管渠計画の変更<br>（境川左岸、逢妻川、猿渡川、吹戸川幹線） |

| 項目 | 都市計画決定 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 |
| 告示年月日 | H13.10.2 | H19.7.20 | H22.12.24 | R6.3.12 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － |
| 管渠延長（m） | － | － | － | － |
| 処理場面積(m²) | － | － | － | － |
| 変更内容 | ・処理区域の変更<br>・処理場面積の減<br>（中部電力鉄塔分）<br>・記載方法の変更 | ・管渠ルートの変更<br>（境川左岸、境川右岸幹線）<br>・管渠計画の変更<br>（1,000ha による簡素化） | ・都市計画区域の再編に伴う名称変更 | ・排水区域の名称変更 |

平成８年度以降、表示方法の変更により処理区域面積、管渠延長、処理場面積の数値を表示しない。
平成８年度より処理区域面積は市町決定だけとなる。

## 下水道法事業計画(認可)の経緯（境川）

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初認可 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 策定年月日 | S46.11.25 | S53.10.9 | S59.9.5 | S60.9.13 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | 12,344 | 2,287 | 2,226 | 2,226 |
| 計画処理人口(人) | 300,000 | 154,010 | 103,900 | 103,900 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 486,000 | 98,200 | 59,500 | 59,500 |
| 管渠延長(m) | 48,480 | 45,970 | 47,685 | 47,685 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 486,000 | 120,000 | 60,000 | 60,000 |
| 処理場面積(m²) | 480,000 | 330,000 | 323,360 | 323,360 |
| 処理方式 水処理 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法<br>＋<br>凝集沈殿、急速砂ろ過法 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法 |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水 | 濃縮、消化、脱水 | 濃縮、消化、脱水 |
| 事業期間等 | S46.11.25～<br>S56.3.31 | S46.11.25～<br>S63.3.31 | S46.11.25～<br>H6.3.31 | S46.11.25～<br>H6.3.31 |
| 変更内容 | | ・予定処理区域の変更<br>・処理施設の変更<br>・管渠延長の変更<br>・処理場事業地の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・予定処理区域の変更<br>・処理施設の変更<br>・管渠延長の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・管渠延長の変更(一部二条管法式)境川左岸幹線のうち逢妻幹線との合流点から下流。<br>但し既設［1,386m］及び◎3000 区間［10m］を除く。 |

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 |
| 策定年月日 | S63.9.8 | H3.11.22 | H4.12.21 | H6.8.24 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | 2,834 | 4,441 | 4,461 | 4,498 |
| 計画処理人口(人) | 84,600 | 165,500 | 166,000 | 166,600 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 59,090 | 107,900 | 107,900 | 107,900 |
| 管渠延長(m) | 48,970 | 48,970 | 49,020 | 52,890 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 60,000 | 113,300 | 113,300 | 113,300 |
| 処理場面積(m²) | 323,360 | 323,360 | 323,360 | 323,360 |
| 処理方式 水処理 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法 | 活性汚泥法 | 活性汚泥法 |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、<br>一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、<br>一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、<br>一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、<br>一部コンポスト化 |
| 事業期間等 | S46.11.25～<br>H10.3.31 | S46.11.25～<br>H10.3.31 | S46.11.25～<br>H10.3.31 | S46.11.25～<br>H10.3.31 |
| 変更内容 | ・吹戸川幹線の追加<br>・予定処理区域の変更<br>・合流対策施設追加<br>・コンポスト化施設追加<br>・事業施行期間の延長 | ・予定処理区域の変更<br>・管渠計画（縦断、管径２条管の変更）<br>・処理能力の変更<br>・施設配置の変更 | ・予定処理区域の変更<br>・管渠計画の変更<br>・施設配置の変更 | ・予定処理区域の変更<br>・管渠計画の変更 |

注）策定年月日は、平成 23 年度までは国からの認可日、平成 24 年度からは国への届出日となっています。

## 下水道法事業計画（認可）の経緯（境川）

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第８回変更 | 第９回変更 | 第１０回変更 | 第１１回変更 |
| 策定年月日 | H8.6.4 | H10.10.9 | H14.1.8 | H15.2.19 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | 5,409 | 6,900 | 7,885 | 7,885 |
| 計画処理人口(人) | 229,600 | 315,400 | 448,900 | 448,900 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 132,900 | 169,000 | 220,900 | 220,900 |
| 管渠延長(m) | 55,340 | 55,340 | 55,340 | 55,340 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 140,000 | 176,000 | 224,000 | 224,000 |
| 処理場面積(m²) | 323,360 | 323,360 | 322,991 | 322,991 |
| 処理方式 水処理 | 凝集剤添加活性汚泥法及び活性汚泥法 | 凝集剤添加活性汚泥法及び凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加活性汚泥法及び凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加活性汚泥法及び凝集剤添加硝化脱窒法 |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、乾燥、一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、乾燥、一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、乾燥、一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、乾燥、一部コンポスト化 |
| 事業期間等 | S46.11.25～H14.3.31 | S46.11.25～H18.3.31 | S46.11.25～H21.3.31 | S46.11.25～H21.3.31 |
| 変更内容 | ・予定処理区域の変更<br>・管渠計画の変更<br>・処理能力の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・予定処理区域の変更<br>・処理能力の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・予定処理区域の変更<br>・処理能力の変更<br>・処理場面積の変更<br>（中部電力鉄塔分の削除）<br>・事業施行期間の延長 | ・汚泥脱水機の機種の変更 |

| 項目 | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第１２回変更 | 第１３回変更 | 第14回変更 | 第15回変更 |
| 策定年月日 | H17.3.30 | H20.5.30 | H24.3.19 | H30.1.30 |
| 対象市町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、東郷町、東浦町、三好町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 |
| 処理区域面積(ha) | 8,372 | 9,337 | 9,573 | 10,112 |
| 計画処理人口(人) | 476,800 | 499,600 | 517,000 | 531,000 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | 260,863 | 297,419 | 275,490 | 251,741 |
| 管渠延長(m) | 55,340 | 55,340 | 55,390 | 55,390 |
| 処理場能力(m³/日最大) | 274,600 | 306,600 | 280,000 | 256,100 |
| 処理場面積(m²) | 322,991 | 322,991 | 322,991 | 322,991 |
| 処理方式 水処理 | 凝集剤添加活性汚泥法及び凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加活性汚泥法及び凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加硝化脱窒法 |
| 処理方式 汚泥処理 | 濃縮、脱水、乾燥、一部コンポスト化 | 濃縮、脱水、乾燥、一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、乾燥、一部コンポスト化 | 濃縮、消化、脱水、焼却 |
| 事業期間等 | S46.11.25～H23.3.31 | S46.11.25～H26.3.31 | S46.11.25～H30.3.31 | S46.11.25～R6.3.31 |
| 変更内容 | ・予定処理区域の変更<br>・処理能力の変更<br>（既設見直し、増設）<br>・事業施行期間の延長<br>・計画放流水質の策定 | ・予定処理区域の変更<br>・管渠ルートの変更<br>（境川左岸、境川右岸幹線）<br>・処理能力の変更<br>（既設見直し、増設）<br>・事業施行期間の延長<br>・計画放流水質の策定 | ・予定処理区域の変更<br>・処理能力の変更<br>・事業施行期間の延長<br>・計画放流水質の変更<br>・消化施設の追加 | ・予定処理区域の変更<br>・接続点の追加<br>・事業施行期間の延長<br>・処理能力の変更<br>・焼却設備の追加 |

注）策定年月日は、平成23年度までは国からの認可日、平成24年度からは国への届出日となっています。

# 下水道法事業計画（認可）の経緯（境川）

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 第１６回変更 | 第１７回変更 | | |
| 策定年月日 | | R4.3.18 | R5.2.10 | | |
| 対象市町 | | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | 刈谷市、豊田市、安城市、大府市、知立市、豊明市、みよし市、東郷町、東浦町 | | |
| 処理区域面積(ha) | | 10,112 | 10,817 | | |
| 計画処理人口(人) | | 531,000 | 548,000 | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | 251,741 | 253,483 | | |
| 管渠延長(m) | | 55,390 | 55,390 | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | 256,100 | 256,100 | | |
| 処理場面積(m²) | | 322,991 | 322,991 | | |
| 処理方式 | 水処理 | 凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加硝化脱窒法 | | |
| | 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | | |
| 事業期間等 | | S46.11.25～<br>R6.3.31 | S46.11.25～<br>R11.3.31 | | |
| 変更内容 | | ・共同汚泥処理体制の位置付け | ・予定処理区域の変更<br>・事業施行期間の延長 | | |

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |
| 策定年月日 | | | | | |
| 対象市町 | | | | | |
| 処理区域面積(ha) | | | | | |
| 計画処理人口(人) | | | | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | | | | |
| 管渠延長(m) | | | | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | | | | |
| 処理場面積(m²) | | | | | |
| 処理方式 | 水処理 | | | | |
| | 汚泥処理 | | | | |
| 事業期間等 | | | | | |
| 変更内容 | | | | | |

注）策定年月日は、平成23年度までは国からの認可日、平成24年度からは国への届出日となっています。

## 都市計画法事業認可の経緯（境川）

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初認可 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 告示年月日 | S46.12.6 | S48.4.25 | S51.3.12 | S53.10.19 |
| 対象市町 | 刈谷市、大府市、東浦町 | 刈谷市、大府市、東浦町 | 刈谷市、大府市、東浦町 | 刈谷市、大府市、東浦町 |
| 処理区域面積(ha) | ( 980 ) | ( 980 ) | ( 980 ) | ( 920 ) |
| 計画処理人口(人) | ( 110,000 ) | ( 110,000 ) | ( 110,000 ) | ( 45,880 ) |
| 計画汚水量(m³/日最大) | ( 43,100 ) | ( 43,100 ) | ( 43,100 ) | ( 24,700 ) |
| 管渠延長(m) | 8,076 | 8,076 | 8,076 | 8,076 |
| 処理場能力(m³/日最大) | ( 120,000 ) | ( 120,000 ) | ( 120,000 ) | ( 40,000 ) |
| 処理場面積(m²) | 480,000 | 480,000 | 480,000 | 330,000 |
| 事業期間等 | S46.12.6～<br>S51.3.31 | S46.12.6～<br>S51.3.31 | S46.12.6～<br>S57.3.31 | S46.12.6～<br>S59.3.31 |
| 変更内容 | | ・事業地の地番（欠落箇所）の追加 | ・事業施行期間の延長 | ・予定処理面積の変更<br>・施設規模及び処理場事業地の縮小<br>・設計の概要の変更<br>・事業施行期間の延長 |

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 |
| 告示年月日 | S59.2.27 | S59.10.22 | S60.9.28 | S63.9.24 |
| 対象市町 | 刈谷市、大府市、東浦町 | 刈谷市、大府市、東浦町 | 刈谷市、大府市、東浦町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市 |
| 処理区域面積(ha) | ( 920 ) | ( 524 ) | ( 524 ) | ( 980 ) |
| 計画処理人口(人) | ( 45,880 ) | ( 28,200 ) | ( 28,200 ) | ( 38,440 ) |
| 計画汚水量(m³/日最大) | ( 24,700 ) | ( 15,600 ) | ( 15,600 ) | ( 22,633 ) |
| 管渠延長(m) | 8,076 | 7,330 | 7,880 | 30,450 |
| 処理場能力(m³/日最大) | ( 40,000 ) | ( 40,000 ) | 40,000 | 40,000 |
| 処理場面積(m²) | 330,000 | 323,360 | 323,360 | 323,360 |
| 事業期間等 | S46.12.6～<br>S62.3.31 | S46.12.6～<br>H元.3.31 | S46.12.6～<br>H元.3.31 | S46.12.6～<br>H5.3.31 |
| 変更内容 | ・事業施行期間の延長 | ・予定処理面積の変更<br>・設計の概要の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・管渠延長の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・管渠延長の変更<br>・コンポスト化施設の追加 |

（　）内は参考である。

## 都市計画法事業認可の経緯（境川）

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第８回変更 | 第９回変更 | 第１０回変更 | 第１１回変更 |
| 告示年月日 | H3.12.19 | H5.1.13 | H6.9.2 | H8.6.24 |
| 対象市町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | － |
| 計画汚水量($m^3$/日最大) | － | － | － | － |
| 管渠延長（ｍ） | 32,410 | 49,020 | 52,760 | 55,400 |
| 処理場能力($m^3$/日最大) | － | － | － | － |
| 処理場面積（$m^2$） | 323,360 | 323,360 | 323,360 | 323,360 |
| 事業期間等 | S46.12.6～<br>H5.3.31 | S46.12.6～<br>H10.3.31 | S46.12.6～<br>H10.3.31 | S46.12.6～<br>H14.3.31 |
| 変更内容 | ・管渠延長の変更 | ・管渠延長の変更<br>・事業施行期間の延長 | ・管渠延長の変更 | ・管渠延長の変更<br>・事業施行期間の延長 |

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第１２回変更 | 第１３回変更 | 第１４回変更 | 第１５回変更 |
| 告示年月日 | H10.7.30 | H14.1.29 | H17.4.15 | H20.6.17 |
| 対象市町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 | 刈谷市、大府市、東浦町、豊明市、知立市、豊田市、安城市、東郷町、三好町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | － |
| 計画汚水量($m^3$/日最大) | － | － | － | － |
| 管渠延長（ｍ） | 55,400 | 55,400 | 52,320 | 39,230 |
| 処理場能力($m^3$/日最大) | － | － | － | － |
| 処理場面積（$m^2$） | 約 323,360 | 約 322,991 | 約 322,991 | 約 322,991 |
| 事業期間等 | S46.12.6～<br>H18.3.31 | S46.12.6～<br>H21.3.31 | S46.12.6～<br>H23.3.31 | S46.12.6～<br>H26.3.31 |
| 変更内容 | ・事業施行期間の延長 | ・処理場面積の減(中部電力鉄塔分)<br>・事業施行期間の延長 | ・事業施行期間の延長<br>・事業完了した管渠の削除 | ・事業施行期間の延長<br>・管渠ルートの変更<br>(境川左岸、境川右岸幹線)<br>・管渠の変更<br>(1,000ha による簡素化) |

（　　）内は参考である。

## 都市計画法事業認可の経緯（境川）

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第１６回変更 | 第１７回変更 | 第１８回変更 | |
| 告示年月日 | H24.3.28 | H30.3.14 | R5.3.24 | |
| 対象市町 | 刈谷市、大府市、東浦町<br>豊明市、知立市、豊田市<br>安城市、東郷町、<br>みよし市 | 刈谷市、大府市、東浦町<br>豊明市、知立市、豊田市<br>安城市、東郷町、<br>みよし市 | 刈谷市、大府市、東浦町<br>豊明市、知立市、豊田市<br>安城市、東郷町、<br>みよし市 | |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | － | |
| 管渠延長(m) | 39,230 | 39,230 | 39,440 | |
| 処理場能力(m³/日最大) | － | － | － | |
| 処理場面積(m²) | 322,991 | 322,991 | 322,991 | |
| 事業期間等 | S46.12.6～<br>H30.3.31 | S46.12.6～<br>R6.3.31 | S46.12.6～<br>R11.3.31 | |
| 変更内容 | ・事業施行期間の延長<br>・処理方式の変更 | ・事業施行期間の延長 | ・事業施行期間の延長<br>・管渠延長の変更 | |

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| 告示年月日 | | | | |
| 対象市町 | | | | |
| 処理区域面積(ha) | | | | |
| 計画処理人口(人) | | | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | | | |
| 管渠延長(m) | | | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | | | |
| 処理場面積(m²) | | | | |
| 事業期間等 | | | | |
| 変更内容 | | | | |

（　　）内は参考である。

## （４）衣浦西部流域下水道

衣浦西部流域下水道は、矢作川・境川流域下水道基本計画の中に位置付けられ、知多半島の半田市始め２市３町を対象として、昭和 57 年 12 月に都市計画決定されました。

当流域下水道は昭和 58 年度に事業着手、平成３年４月に供用開始し、現在、２市３町の汚水を処理しています。

令和４年度からは、常滑市、東海市及び知多市が管理する下水処理場から発生する脱水汚泥を衣浦西部浄化センターで焼却する共同汚泥処理事業を実施しています。

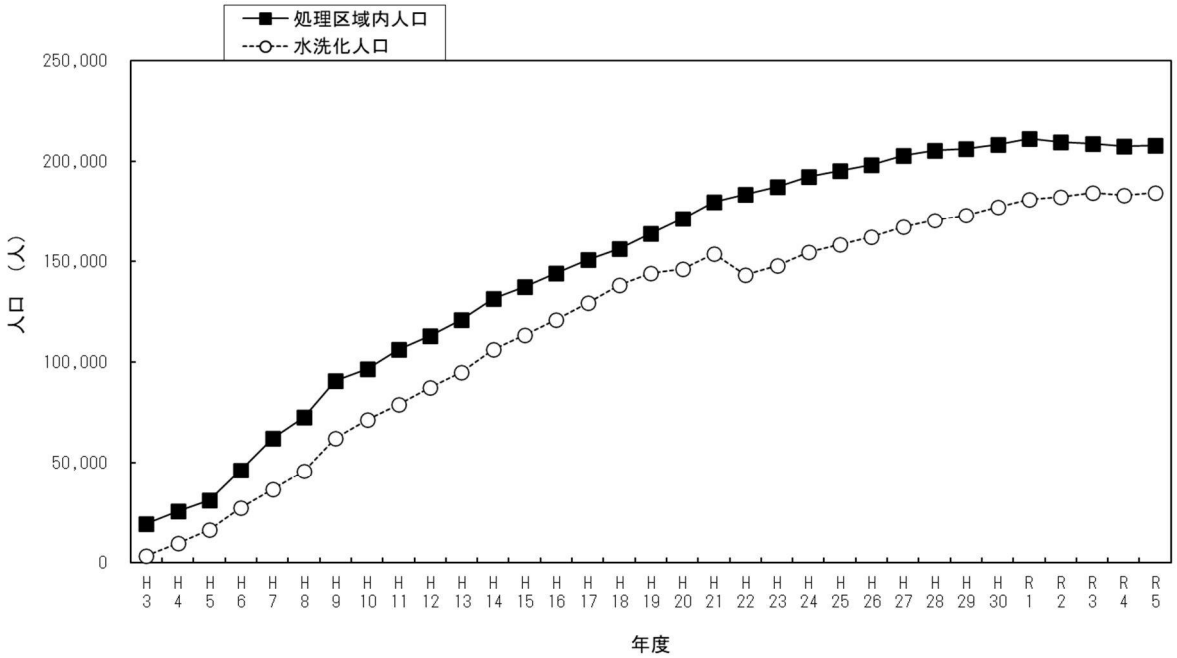
現在の運転状況（衣浦西部浄化センター）

| | |
|---|---|
| 供用開始年月 | 平成３年４月 |
| 処理能力 | 日最大 84,600 m³（令和６年４月現在） |
| 処理フロー | （水 処 理）初沈－反応槽－終沈－滅菌－放流<br>（汚泥処理）濃縮－脱水－焼却－場外搬出（有効利用） |
| 処理区域面積 | 3,536ha（令和６年４月現在） |
| 処理区域内人口 | 207,959 人（令和６年４月現在） |
| 日平均流入水量 | 56,995m³（令和５年度実績） |
| 流入水質および放流水質 | 流入水　放流水<br>BOD　210　2.0<br>COD　140　7.2<br>SS　200　2.5<br>T-N　48　6.3<br>T-P　5.8　0.4<br>（単位 mg/l，令和５年度平均） |
| 放流先 | 衣浦港 |
| 汚泥発生状況 | 脱水ケーキ 16,311t（令和５年度実績）<br>他流域処理場へ払出量 0t、他流域処理場から受入量 11,116t<br>常滑市、東海市及び知多市処理場から受入量 12,378t<br>焼却処理 33,773t（焼却灰 1,434ｔ） |
| 汚泥の利用および処分方法 | 脱水ケーキ：セメント原料、肥料原料、建設資材原料として有効利用<br>焼　却　灰：セメント原料、建設資材原料として有効利用 |

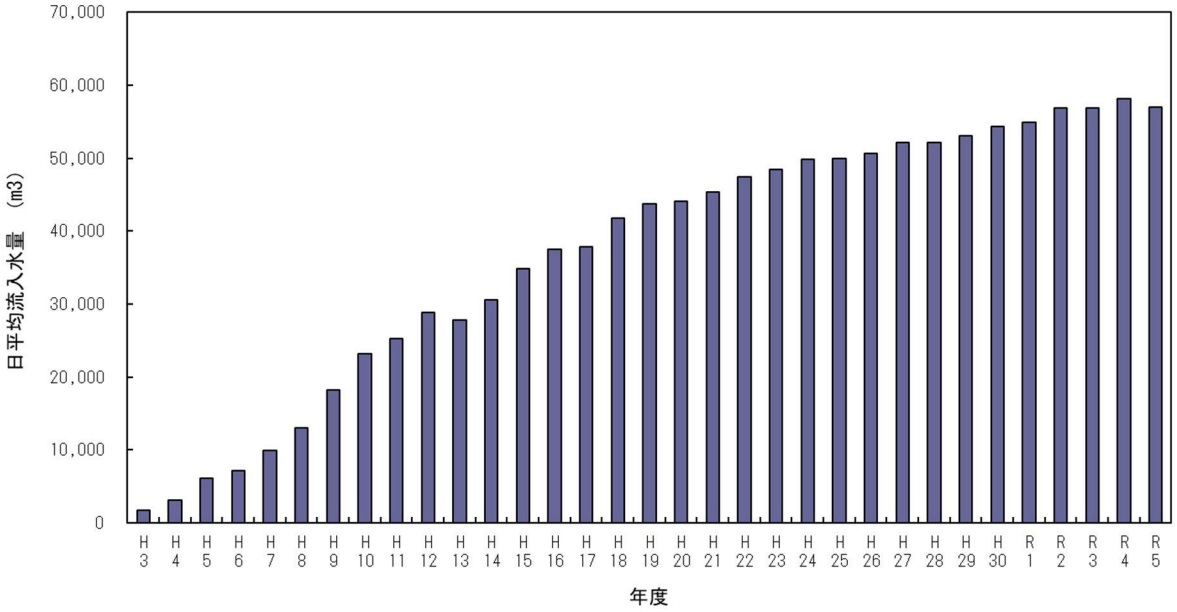
関連市町別の現況（衣浦西部）

| 項目／市町名 | 令和５年度 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 処理区域面積注1)<br>(ha) | 処理区域内人口注2)<br>（人） | 水洗化人口注3)<br>（人） | 流入水量注4)<br>（m³/日） |
| 半田市 | 1,868 | 104,990 | 93,021 | 31,615 |
| 知多市 | 190 | 13,405 | 13,345 | 3,703 |
| 阿久比町 | 373 | 24,249 | 21,304 | 5,347 |
| 東浦町 | 435 | 29,930 | 24,909 | 7,060 |
| 武豊町 | 670 | 35,385 | 31,721 | 9,270 |
| 計 | 3,536 | 207,959 | 184,300 | 56,995 |

注１）　処理区域面積は、令和６年４月１日現在の処理開始公示区域面積を示している。
注２）　処理区域内人口は、令和６年４月１日現在の処理開始公示区域において、令和６年４月１日現在の住民基本台帳人口(外国人人口を含む)より算出した人口を示している。
注３）　水洗化人口は、令和６年４月１日現在の下水道接続人口を示している。
注４）　流入水量は、令和５年度の日平均流入水量を示している。
注５）　将来流域下水道に編入される計画の区域・人口は含まない。
注６）　端数処理をしているため、合計値が合わないことがある。

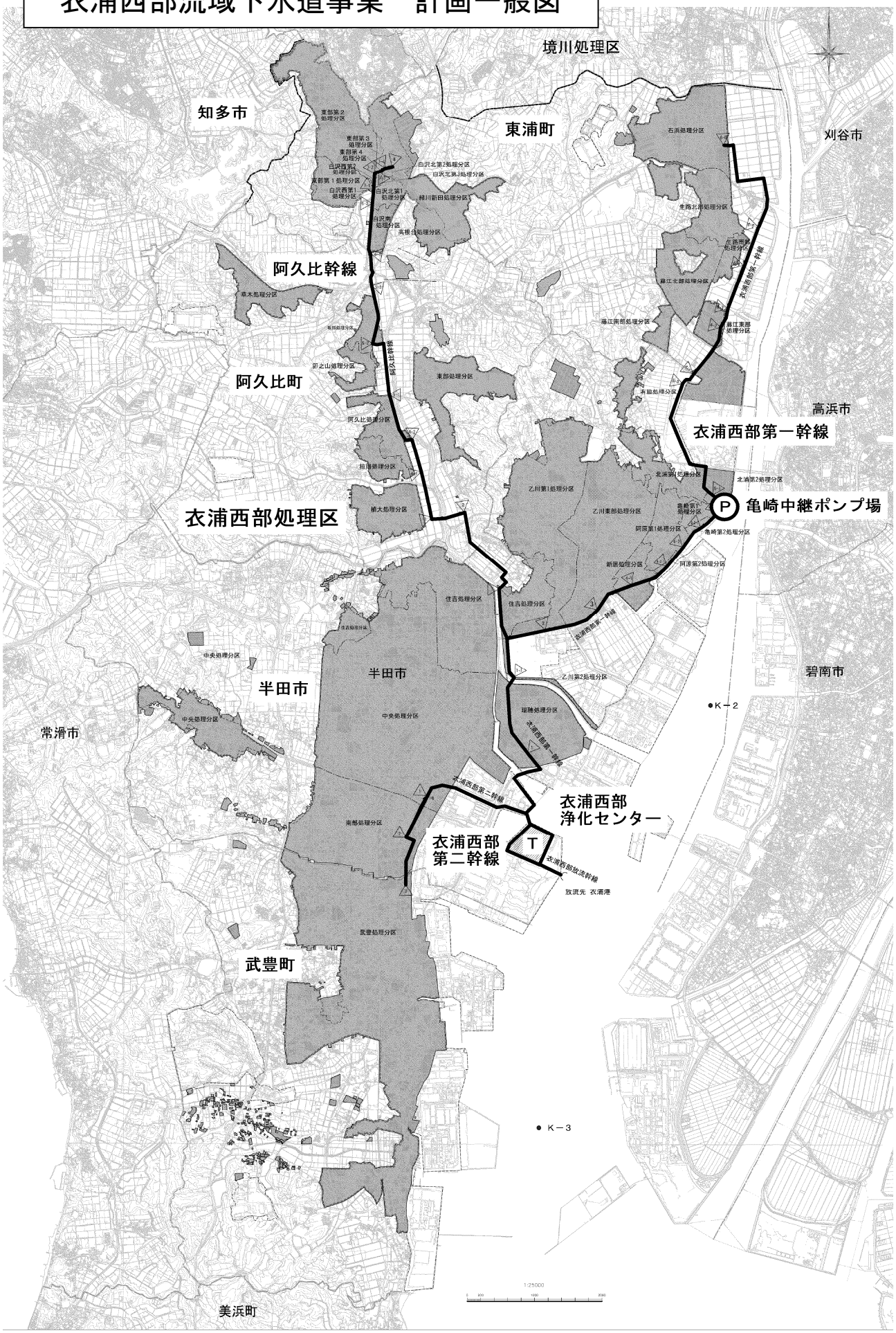



衣浦西部処理区の処理区域内人口および水洗化人口の推移

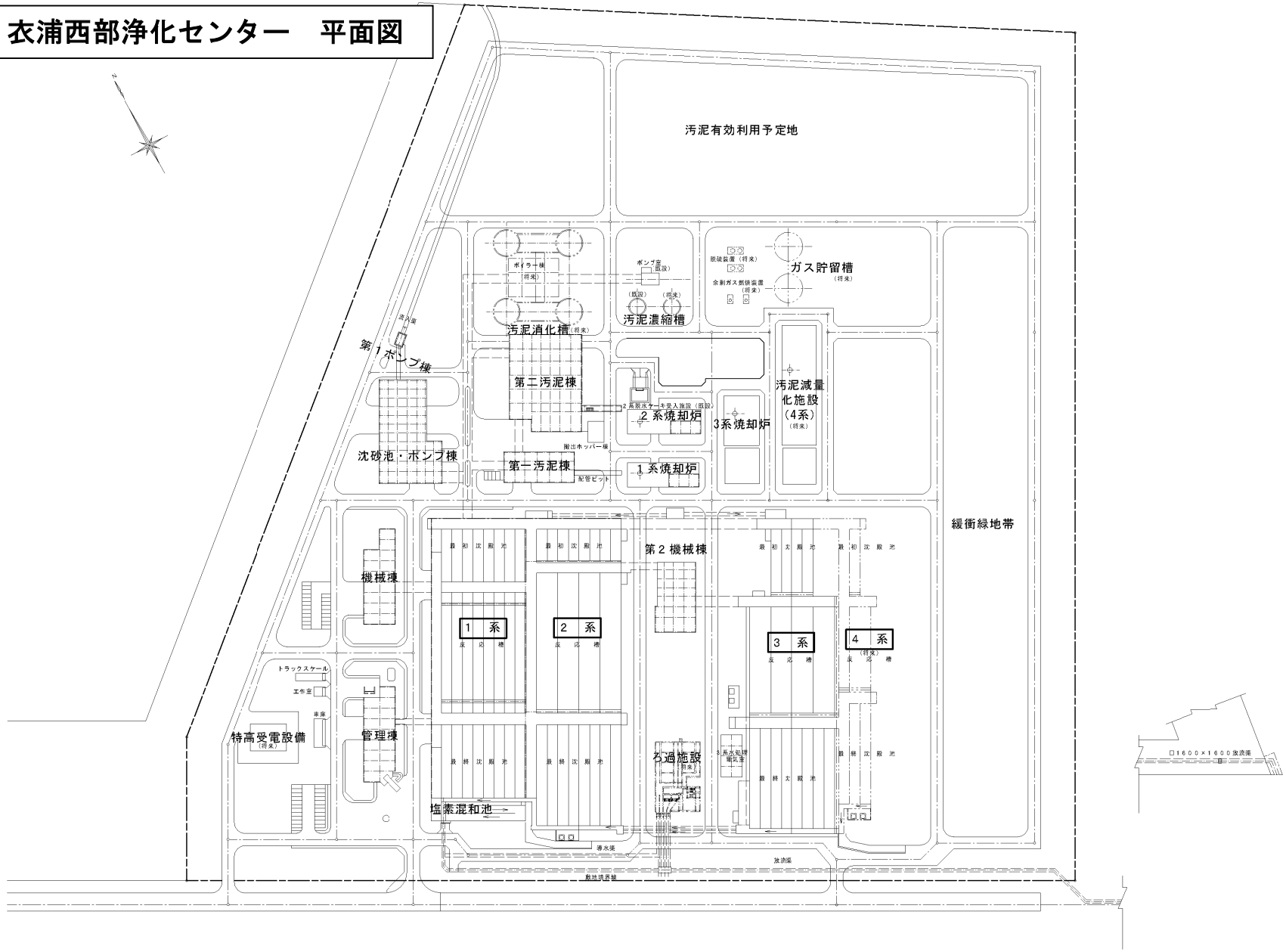



衣浦西部処理区の流入水量の推移

# 衣浦西部流域下水道事業　計画一般図



# 衣浦西部浄化センター　平面図



関連市町別の計画概要（衣浦西部）

| 流域下水道名 | 処 理 区 名 |
|---|---|
| 矢作川・境川 | 衣 浦 西 部 |

| 項　目 | | 基本計画 | 都市計画決定 | 下水道法事業計画(認可)※ | 都市計画法事業認可 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当初決定、届出、認可 | | 目標年次 | 昭和 57 年 12 月 27 日 | 昭和 58 年 12 月 16 日 | 昭和 60 年 3 月 20 日 |
| 変更決定、届出、認可 | | | 平成 22 年 12 月 24 日 | 令和 5 年 2 月 10 日 | 令和 5 年 3 月 24 日 |
| 事 業 期 間 | | 令和 12 年度 | | ～令和 11 年 3 月 31 日 | ～令和 11 年 3 月 31 日 |
| 計画処理区域 (ha) | 半 田 市 | 1,995.0 | | 1,973.0 | |
| | 知 多 市 | 190.1 | | 190.1 | |
| | 阿久比町 | 391.0 | | 391.0 | |
| | 東 浦 町 | 538.4 | | 502.2 | |
| | 武 豊 町 | 703.9 | | 695.2 | |
| | 計 | 3,818.4 | | 3,751.5 | |
| 計画処理人口 (人) | 半 田 市 | 108,487 | | 106,940 | |
| | 知 多 市 | 13,200 | | 13,278 | |
| | 阿久比町 | 26,185 | | 25,562 | |
| | 東 浦 町 | 28,976 | | 28,389 | |
| | 武 豊 町 | 35,188 | | 35,031 | |
| | 計 | 212,036 | | 209,200 | |
| 計画汚水量 (㎥/日) | 半 田 市 | 57,715 | | 52,226 | |
| | 知 多 市 | 6,540 | | 6,013 | |
| | 阿久比町 | 13,146 | | 11,747 | |
| | 東 浦 町 | 15,076 | | 13,482 | |
| | 武 豊 町 | 19,524 | | 17,921 | |
| | 計 | 112,001 | | 101,389 | |

注）合計の欄は四捨五入の関係上合わないものがあります。
注）令和 6 年 8 月末現在。
注）平成 24 年 3 月 31 日以前の下水道法事業計画については、届出日ではなく国からの認可日となっています。

## 基本計画の経緯（衣浦西部）

| 項　　目 | 基　本　計　画 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初計画 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 計 画 策 定 年 度 | 昭和 57 年度 | 平成 5 年度 | 平成 15 年度 | 平成 23 年度 |
| 対　象　市　町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 |
| 処理区域面積(ha) | 4,384 | 4,917 | 4,773 | 4,765 |
| 計画処理人口(人) | 197,900 | 246,600 | 229,800 | 232,800 |
| 計画汚水量($m^3$/日最大) | 180,000 | 177,100 | 141,600 | 122,003 |
| 管 渠 延 長 (m) | 21,297 | 21,188 | 25,750 | 25,750 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積($m^2$) | 州の崎　500 | 州の崎　500 | 亀崎　760 | 亀崎　760 |
| 処理場能力($m^3$/日最大) | 180,000 | 180,000 | 141,600 | 122,000 |
| 処 理 場 面 積 ( $m^2$ ) | 327,000 | 217,800 | 217,800 | 217,800 |
| 計 画 目 標 年 次 | 昭和 75 年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 | 令和 7 年 |

| 項　　目 | 基　本　計　画 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | | |
| 計 画 策 定 年 度 | 平成 29 年度 | 令和 4 年度 | | |
| 対　象　市　町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | | |
| 処理区域面積(ha) | 4,072 | 3,818 | | |
| 計画処理人口(人) | 212,850 | 212,036 | | |
| 計画汚水量($m^3$/日最大) | 112,910 | 112,001 | | |
| 管 渠 延 長 (m) | 25,650 | 25,840 | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積($m^2$) | 亀崎　760 | 亀崎　760 | | |
| 処理場能力($m^3$/日最大) | 113,000 | 112,100 | | |
| 処 理 場 面 積 ( $m^2$ ) | 217,800 | 217,800 | | |
| 計 画 目 標 年 次 | 令和 7 年 | 令和 12 年 | | |

基本計画は汚水量の変更がある場合とする。管渠延長、処理場面積だけの変更は都市計画変更の経緯の中で記す。
管渠延長は計画ベースで、放流渠(当初 60m、変更後 370m)は含まず。

## 都市計画決定の経緯（衣浦西部）

| 項目 | 都市計画決定 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 当初決定 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 |
| 告示年月日 | S57.12.27 | H 元.11.29 | H5.2.22 | H7.2.20 |
| 対象市町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 |
| 処理区域面積(ha) | 3,630 | 3,630 | 3,750 | 3,750 |
| 管渠延長（m） | 21,350 | 21,590 | 21,570 | 21,560 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 州の崎　500 | 州の崎　500 | 州の崎　500 | 州の崎　500 |
| 処理場面積(m²) | 327,000 | 217,800 | 217,800 | 217,800 |
| 変更内容 | | ・管渠計画<br>衣浦西部第１幹線<br>阿久比幹線<br>放流渠<br>・終末処理場面積 | ・処理区域面積<br>・管渠計画<br>阿久比幹線 | ・管渠計画<br>衣浦西部第１幹線 |

| 項目 | 都市計画決定 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 第４回変更 | 第５回変更 | 第６回変更 | |
| 告示年月日 | H11.2.17 | H12.3.7 | H22.12.24 | |
| 対象市町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | 半田市、知多市、東浦町、阿久比町、武豊町 | |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | |
| 管渠延長（m） | － | － | － | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | － | － | － | |
| 処理場面積(m²) | － | － | － | |
| 変更内容 | ・管渠計画<br>衣浦西部第１幹線<br>21,560→26,120m | ・中継ポンプ場の変更<br>州の崎 500<br>→亀崎 760m² | ・都市計画区域の再編に伴う名称変更 | |

平成８年度以降、表示方法の変更より処理区域面積、管渠延長、処理場面積の数値を表示しない。
平成８年度より処理区域面積は市町決定だけとなる。

## 下水道法事業計画(認可)の経緯（衣浦西部）

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 当初認可 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 | 第４回変更 |
| 策定年月日 | | S58.12.16 | H3.5.21 | H5.3.30 | H7.8.28 | H10.3.2 |
| 対象市町 | | 半田市、阿久比町<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 |
| 処理区域面積(ha) | | 864 | 2,319 | 2,319 | 2,439 | 2,733 |
| 計画処理人口(人) | | 25,000 | 75,700 | 75,700 | 77,100 | 122,000 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | 22,100 | 41,500 | 41,500 | 44,800 | 62,800 |
| 管渠延長(m) | | 10,006 | 21,594 | 21,573 | 21,560 | 21,190 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場(名称) | | － | － | － | 州の崎 | 州の崎 |
| 処理場能力(m³/日最大) | | 22,500 | 45,000 | 45,000 | 45,000 | 64,000 |
| 処理場面積(m²) | | 214,000 | 217,800 | 217,800 | 217,800 | 217,800 |
| 処理方式 | 水処理 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法 | 標準活性汚泥法 | 活性汚泥法 | 凝集剤添加<br>活性汚泥法<br>及び<br>嫌気無酸素好気法 |
| | 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 |
| 事業期間等 | | S46.11.25～<br>H6.3.31 | S46.11.25～<br>H12.3.31 | S46.11.25～<br>H12.3.31 | S46.11.25～<br>H12.3.31 | S46.11.25～<br>H16.3.31 |
| 変更内容 | | ・衣浦西部処理区の追加 | ・処理区域面積の変更<br>・管渠計画の変更<br>・脱水汚泥焼却の追加<br>・中継ポンプ場の追加 | ・管渠計画の変更<br>(ルート、縦断)<br>・施設配置の変更<br>・焼却施設能力の変更 | ・管渠計画の変更<br>(第１幹線：ルート)<br>(阿久比：管径)<br>・計測方式・接続箇所の処理分区面積の変更<br>・フレームの変更 | ・処理区域面積の変更<br>・接続点の追加<br>・処理方式の変更 |

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 | 第８回変更 | 第９回変更 |
| 策定年月日 | | H11.3.18 | H12.5.26 | H17.5.10 | H20.5.30 | H24.3.19 |
| 対象市町 | | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町、<br>武豊町 | 半田市、知多市、<br>阿久比町、東浦町<br>武豊町 |
| 処理区域面積(ha) | | 2,766 | 2,878 | 3,343 | 3,759 | 3,809 |
| 計画処理人口(人) | | 122,000 | 143,600 | 170,684 | 189,467 | 202,565 |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | 62,800 | 74,700 | 98,291 | 103,585 | 103,398 |
| 管渠延長(m) | | 25,750 | 25,750 | 25,750 | 25,750 | 25,750 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場(名称) | | 州の崎 | 亀崎 | 亀崎 | 亀崎 | 亀崎 |
| 処理場能力(m³/日最大) | | 64,000 | 83,000 | 103,600 | 103,600 | 103,600 |
| 処理場面積(m²) | | 217,800 | 217,800 | 217,800 | 217,800 | 217,800 |
| 処理方式 | 水処理 | 凝集剤添加<br>活性汚泥法<br>及び<br>嫌気無酸素好気法 | 凝集剤添加<br>活性汚泥法<br>＋高速連続ろ過<br>及び<br>嫌気無酸素好気法<br>＋高速連続ろ過 | 凝集剤添加<br>活性汚泥法<br>及び<br>凝集剤添加<br>嫌気無酸素好気法<br>及び<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>＋高速ろ過 | 凝集剤添加<br>活性汚泥法<br>及び<br>凝集剤添加<br>嫌気無酸素好気法<br>及び<br>凝集剤添加硝化脱窒法<br>＋高速ろ過 | 凝集剤添加<br>活性汚泥法<br>及び<br>凝集剤添加<br>嫌気無酸素好気法<br>及び<br>凝集剤添加硝化脱窒法 |
| | 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 | 濃縮、脱水、焼却 | 濃縮、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、<br>焼却 |
| 事業期間等 | | S46.11.25～<br>H16.3.31 | S46.11.25～<br>H19.3.31 | S46.11.25～<br>H23.3.31 | S46.11.25～<br>H26.3.31 | S46.11.25～<br>H30.3.31 |
| 変更内容 | | ・処理区域面積の変更<br>・接続点の追加<br>・管渠計画の変更<br>(第１幹線：ルート、管渠延伸) | ・処理区域面積の変更<br>・接続点の追加<br>・処理方式の変更<br>・中継ポンプ場の位置、能力変更 | ・処理区域面積の変更 | ・処理区域面積の変更<br>・計画放流水質の設定<br>・接続点の追加 | ・処理区域面積の変更<br>・計画放流水質の変更<br>・消化施設の追加<br>・ろ過施設の削除<br>・事業施行期間の変更 |

注）策定年月日は、平成23年度までは国からの認可日、平成24年度からは国への届出日となっています。

## 下水道法事業計画(認可)の経緯（衣浦西部）

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 第10回変更 | 第11回変更 | 第12回変更 | 第13回変更 | |
| 策定年月日 | | H28.5.11 | H30.1.25 | R4.3.18 | R5.2.10 | |
| 対象市町 | | 半田市、知多市、阿久比町、東浦町武豊町 | 半田市、知多市、阿久比町、東浦町武豊町 | 半田市、知多市、阿久比町、東浦町武豊町 | 半田市、知多市、阿久比町、東浦町武豊町 | |
| 処理区域面積(ha) | | 3,809 | 3,681 | 3,681 | 3,752 | |
| 計画処理人口(人) | | 203,000 | 204,500 | 204,500 | 209,200 | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | 103,398 | 100,133 | 100,133 | 101,389 | |
| 管渠延長(m) | | 25,750 | 25,650 | 25,650 | 25,650 | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場(名称) | | 亀崎 | 亀崎 | 亀崎 | 亀崎 | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | 103,600 | 103,600 | 103,600 | 103,600 | |
| 処理場面積(m²) | | 217,800 | 217,800 | 217,800 | 217,800 | |
| 処理方式 | 水処理 | 凝集剤添加活性汚泥法及び凝集剤添加嫌気無酸素好気法及び凝集剤添加硝化脱窒法 | 凝集剤添加硝化脱窒法及び凝集剤添加嫌気無酸素好気法 | 凝集剤添加硝化脱窒法及び凝集剤添加嫌気無酸素好気法 | 凝集剤添加硝化脱窒法及び凝集剤添加嫌気無酸素好気法 | |
| | 汚泥処理 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | 濃縮、消化、脱水、焼却 | |
| 事業期間等 | | S46.11.25～H30.3.31 | S46.11.25～R6.3.31 | S46.11.25～R6.3.31 | S46.11.25～R11.3.31 | |
| 変更内容 | | ・共同汚泥処理に伴う焼却炉の能力及び台数の変更 | ・処理区域面積の変更<br>・接続点の追加、削除<br>・管渠計画の変更（延長、勾配）<br>・処理方式、施設の変更<br>・計画放流水質の変更<br>・ポンプ場施設の変更<br>・事業施行期間の変更 | ・共同汚泥処理体制の位置付け | ・処理区域面積の変更<br>・事業施行期間の延長 | |

| 項目 | | 下水道法事業計画（旧認可） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| 策定年月日 | | | | | | |
| 対象市町 | | | | | | |
| 処理区域面積(ha) | | | | | | |
| 計画処理人口(人) | | | | | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | | | | | |
| 管渠延長(m) | | | | | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場(名称) | | | | | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | | | | | |
| 処理場面積(m²) | | | | | | |
| 処理方式 | 水処理 | | | | | |
| | 汚泥処理 | | | | | |
| 事業期間等 | | | | | | |
| 変更内容 | | | | | | |

注）策定年月日は、平成23年度までは国からの認可日、平成24年度からは国への届出日となっています。

## 都市計画法事業認可の経緯（衣浦西部）

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 当初認可 | 第１回変更 | 第２回変更 | 第３回変更 | 第４回変更 |
| 告示年月日 | S60.3.20 | S63.3.3 | H3.5.21 | H5.4.13 | H7.9.5 |
| 対象市町 | 半田市、武豊町 | 半田市、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 |
| 処理区域面積(ha) | ( 452 ) | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | ( 12,500 ) | ( － ) | ( － ) | － | － |
| 計画汚水量(m³/日最大) | ( 11,250 ) | ( － ) | ( － ) | － | － |
| 管渠延長(m) | 4,780 | 10,000 | 19,450 | 19,430 | 21,560 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | － | － | － | － | 州の崎 500 |
| 処理場能力(m³/日最大) | ( 11,250 ) | ( 22,500 ) | ( 22,500 ) | ( 22,500 ) | ( － ) |
| 処理場面積(m²) | 10,900 | 221,000 | 217,800 | 217,800 | 217,800 |
| 事業期間等 | S60.3.20～H3.3.31 | S60.3.20～H6.3.31 | S60.3.20～H9.3.31 | S60.3.20～H9.3.31 | S60.3.20～H12.3.31 |
| 変更内容 | | ・事業施行期間の変更<br>・管渠の延伸 | ・事業施行期間の変更<br>・管渠の延伸<br>・処理場面積の変更 | ・管渠ルート、断面変更（阿久比幹線） | ・事業施行期間の変更<br>・第一幹線ルートの変更及び延伸<br>・阿久比幹線管径の変更 |

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第５回変更 | 第６回変更 | 第７回変更 | 第８回変更 | 第９回変更 |
| 告示年月日 | H10.2.3 | H11.4.1 | H12.5.16 | H17.5.31 | H20.6.17 |
| 対象市町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | － | － |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | － | － |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | － | － | － |
| 管渠延長(m) | 21,560 | 26,120 | 26,120 | 14,400 | 14,400 |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 州の崎 500 | 州の崎 500 | 亀崎 760 | 亀崎 760 | 亀崎 760 |
| 処理場能力(m³/日最大) | ( － ) | － | － | － | － |
| 処理場面積(m²) | 217,800 | 217,800 | 217,800 | 217,800 | 217,800 |
| 事業期間等 | S60.3.20～H16.3.31 | S60.3.20～H16.3.31 | S60.3.20～H19.3.31 | S60.3.20～H23.3.31 | S60.3.20～H26.3.31 |
| 変更内容 | ・事業施行期間の変更 | ・第一幹線ルートの変更及び延伸 | ・中継ポンプ場の位置の変更 | ・第二幹線、阿久比幹線の削除 | ・事業施行期間の変更 |

（　）内は参考である。

## 都市計画法事業認可の経緯（衣浦西部）

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第10回変更 | 第11回変更 | 第12回変更 | | |
| 告示年月日 | H24.3.28 | H30.2.28 | R5.3.24 | | |
| 対象市町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | 半田市、知多市、東浦町、武豊町、阿久比町 | | |
| 処理区域面積(ha) | － | － | － | | |
| 計画処理人口(人) | － | － | － | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | － | － | － | | |
| 管渠延長(m) | 14,400 | 14,350 | 14,350 | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | 亀崎<br>760 | 亀崎<br>760 | 亀崎<br>760 | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | － | － | － | | |
| 処理場面積(m²) | 217,800 | 217,800 | 217,800 | | |
| 事業期間等 | S60.3.20～<br>H30.3.31 | S60.3.20～<br>R6.3.31 | S60.3.20～<br>R11.3.31 | | |
| 変更内容 | ・事業施行期間の変更<br>・処理方式の変更 | ・事業施行期間の変更<br>・幹線の一部削除<br>・処理方式の変更 | ・事業施行期間の変更 | | |

| 項目 | 都市計画法事業認可 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |
| 告示年月日 | | | | | |
| 対象市町 | | | | | |
| 処理区域面積(ha) | | | | | |
| 計画処理人口(人) | | | | | |
| 計画汚水量(m³/日最大) | | | | | |
| 管渠延長(m) | | | | | |
| 中継ﾎﾟﾝﾌﾟ場面積(m²) | | | | | |
| 処理場能力(m³/日最大) | | | | | |
| 処理場面積(m²) | | | | | |
| 事業期間等 | | | | | |
| 変更内容 | | | | | |

（　　）内は参考である。